

2011年 消防年報 と め



は し が き

本書は、登米市消防の現勢並びに平成22年度中の消防業務に関する主要な事項について、広く紹介することを目的として収録したものです。

この資料を一つの参考として、消防行政の概況と実情をご理解いただき、今後とも、より一層のご支援とご協力を賜れば幸甚に存じます。

本書の記載内容は火災、救急救助、通信に関する統計は暦年としましたが、その他につきましては、年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）及び表中に年月日を明示した時点の現況を収録しております。

平成23年8月

登 米 市 消 防 本 部

目 次

I 市の概要

1	位置・地勢・気候	1
2	地域別面積・人口	2
3	現有消防力の負担状況	2
4	登米市消防のあゆみ	3

II 総 務

1	消防予算の推移	6
2	消防組織図	6
3	消防本部事務分掌	7
4	消防署事務分掌	10
5	消防庁舎の現況	12
6	消防職員数の現況	13
	(1) 職員の配置状況	13
	(2) 階級別・勤続年数別消防吏員数	13
	(3) 階級別・年齢別消防吏員数	14
7	職員研修実施状況	15
8	職員の表彰	15

III 予 防

1	防火対象物予防査察実施状況	16
2	消防用設備等設置状況（棟別）	17
3	防火管理者実態状況	18
4	防火管理に関する講習会実施状況	19
5	防火規制の状況（150㎡以上）	19
6	火災予防条例に基づく届出状況	20
7	町別・建築同意事務処理状況	20
8	用途別・建築同意事務処理状況	21
9	危険物	22
	(1) 町別危険物製造所等の現況	22
	(2) 数量別製造所等の状況	22
	(3) 申請・届出の状況	23
	(4) 権限移譲事務の処理状況	24
10	民間防火組織の状況	24
11	講習会の実施状況	24

IV 警防・救助

1	消防力の現況	25
	(1) 消防本部・消防署車両現況	25
	(2) 消防水利の現況	25
2	消防本部・消防署車両配備一覧表	26
3	消防資機材保有状況	28
4	消防隊出場状況	30
5	消防団組織図	31
6	消防団の現況	31
7	消防団員の構成	31
8	消防団員の年齢構成	32
9	消防団員の職業構成	32
10	消防団員の報酬等	32
	(1) 報酬	32
	(2) 出動手当	32
11	消防団車両の状況	32
12	消防団月別火災出動状況	33
13	消防団等指導状況	33

V 火 災

1	火災状況総括表	34
	(1) 月別火災発生件数及び損害額等	34
	(2) 出火原因	34
2	町別火災発生状況	35
3	覚知時間別出火状況	36
4	初期消火状況	36
5	火災発生件数（過去5年間）	36
6	火災損害額（過去5年間）	36

VI 救 急

1	月別救急出場状況	37
2	救急統計総括表	38
3	年齢別搬送状況	40
4	地域別収容状況	41
	(1) 事故種別状況	41
	(2) 傷病程度別状況	41

5	救急隊員の行った応急処置	4 2
6	特定行為実施状況及び蘇生状況	4 4
	(1) 特定行為及び検証実施状況	4 4
	(2) 心肺停止者の蘇生状況	4 4
7	小児科救急収容状況	4 4
	(1) 収容先状況	4 4
	(2) 管外収容先状況	4 4
8	産科救急収容状況	4 5
	(1) 事故種別	4 5
	(2) 管外収容先状況	4 5
9	軽症者搬送数とその割合	4 5
10	不搬送理由別状況	4 5
11	転院搬送者数とその割合	4 5
12	収容所要時間別搬送状況	4 5
13	曜日別出場状況	4 6
14	時間別出場状況	4 6
15	現場到着所要時間状況	4 6
16	応急手当普及啓発（講習会開催状況）	4 6

VII 通 信

1	通信施設の現況	4 7
2	指令センター総合情報システム機器概要	4 8
3	災害・覚知別受付状況	4 9
4	気象観測総括（消防本部観測）	5 0
5	防災気象情報等（当管内関連発表）	5 0

VIII 消防防災センター

1	月別利用状況	5 1
2	利用者別状況	5 1

IX 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）活動概要

5 2 ・ 5 3

I 市の概要

- 1 位置・地勢・気候
- 2 地域別面積・人口
- 3 現有消防力の負担状況
- 4 登米市消防のあゆみ

1 位置・地勢・気候

本市は、宮城県の北東部に位置し、北部は岩手県に、西部は栗原市に、南部は石巻市及び大崎市に、東部は南三陸町に接し、登米市の面積は536.38km²で、県内第5位の広さを有しています。

地勢は、西部が丘陵地帯、東北部が山間地帯で、その間は広大で平坦肥沃な登米耕土を形成、県内有数の穀倉地帯となっており、宮城米「ササニシキ、ひとめぼれ」の主産地として有名な地域です。河川は、迫川、夏川が圏域のほぼ中央を北西から東南に貫流し、圏域東側を北から南に流れる北上川と旧北上川を介して合流しており、農業用水や上水道の水源になっています。また、圏域北西部には白鳥、ガン等が飛来するラムサール条約指定登録湿地の伊豆沼・内沼、長沼、さらに南部には平筒沼があり、水の里としての様相を呈しています。

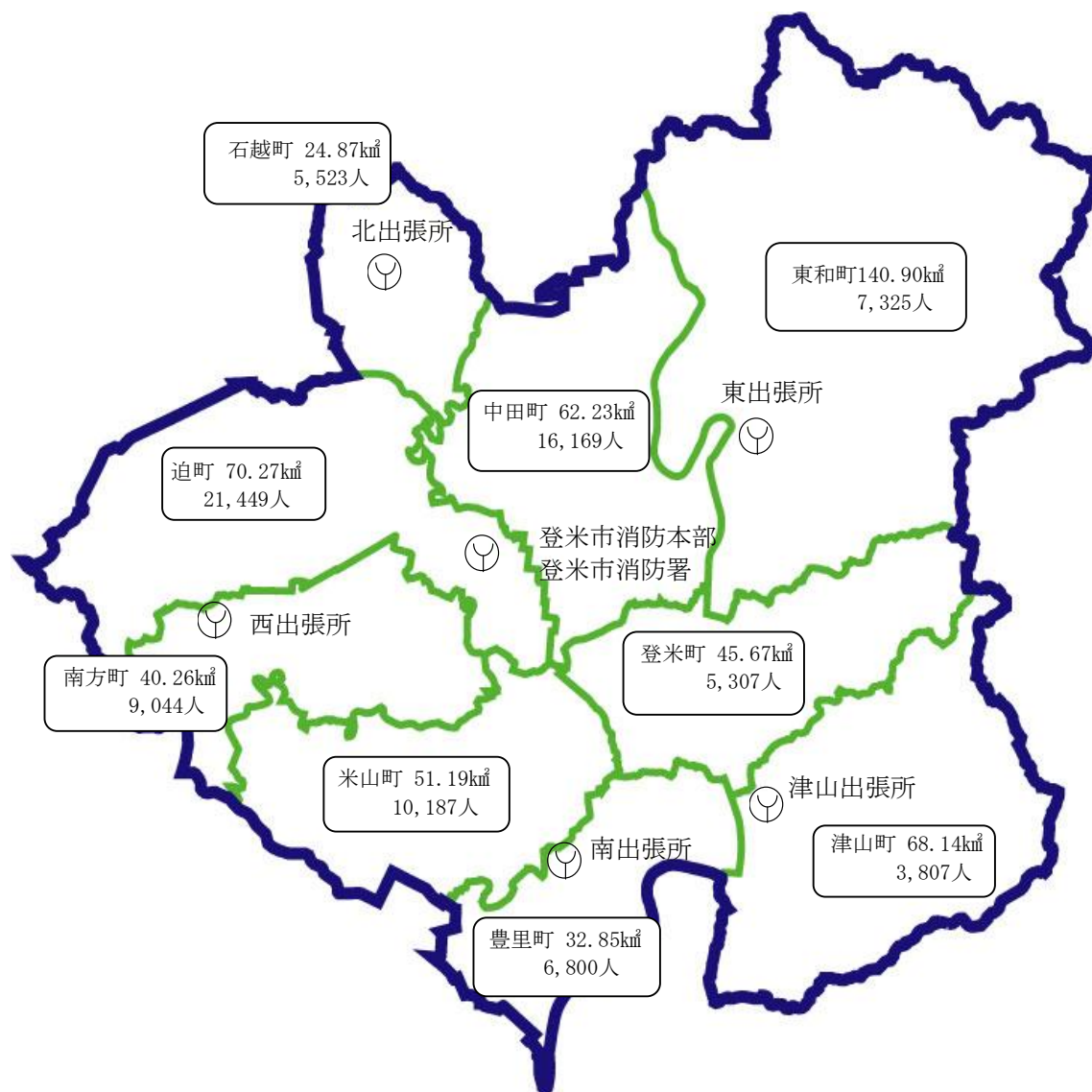
気候条件は、最高気温と最低気温の差が大きい内陸性気候となっていますが、冬季の降水量は少なく、降雪期間も比較的短いことから、東北地方にあっては温暖な住み良い条件を有しています。



2 地域別面積・人口

平成23年3月31日現在

総面積	536.38 km ²
総人口	85,611人
世帯数	26,438世帯
人口密度	160人/km ²



※総人口（住民基本台帳人口及び外国人登録法に基づく人口の合計）

3 現有消防力の負担状況

平成23年4月1日現在

	人口 (人)	世帯数 (戸)	面積 (km ²)
消防職員1人当り	549	169	3.4
消防ポンプ自動車1台当り	9,512	2,938	59.6
救急車1台当り	10,701	3,305	67.0

※人口・世帯数については平成23年3月31日現在

4 登米市消防のあゆみ

- 昭和45. 12. 18 宮城県知事の許可を得て、登米地区消防事務組合が設立される
46. 3. 27 第1回組合議会開会、組合、消防本部・消防署の組織機構の基礎を確立する
4. 1 登米地区消防事務組合消防本部発足
6. 1 自治省告示第110号（消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を指定する告示）をもって政令指定を受ける
47. 2. 29 消防本部及び消防署庁舎竣工
4. 1 消防署開署、1本部1署1分署2出張所、職員78名で消防業務開始
5. 1 救急業務開始
48. 2. 29 条例職員定数を122名に改正
11. 5 宮城県共済農業協同組合連合会より救急自動車（2B型）1台寄贈される
12. 1 中田、米山、石越、南方の各町に分遣所を開所
49. 4. 1 東和町米川地区に分遣所を開所
12. 1 迫町新田地区に分遣所を開所、1本部1署1分署2出張所6分遣所となる
50. 3. 31 登米地域広域行政事務組合と合併するため登米地区消防事務組合を解散
4. 1 登米地域の行政事務の合理化と集中管理を目的として合併、登米地域広域行政事務組合消防本部及び迫消防署として発足
52. 3. 18 迫町佐沼字下田中地区火災 3棟全焼 977㎡焼失
4. 8 救助技術訓練塔竣工
53. 3. 11 条例職員定数を126名に改正
3. 31 消防本部庁舎増築（指令室）
4. 11 消防救急指令装置（TCN-13型）設置
5. 22 宮城県米山農業高等学校火災 1棟全焼 2,555㎡焼失
6. 12 宮城県沖地震発生M7.4各地で被害甚大 管内では全壊48棟、半壊53棟
8. 22 中田町上沼弥勒寺地区火災 4棟全焼 514㎡焼失
12. 22 迫町新田字狼ノ欠地区火災 3棟全焼 536㎡焼失
54. 3. 24 気象観測装置設置
3. 29 （社）日本自動車工業会より救急自動車（2B型）1台寄贈される
4. 11 東和町米川地区林野火災 50.12ha焼失 自衛隊ヘリ7機出場
9. 21 （社）日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（BD-I型）1台寄贈される
55. 4. 1 登米地域広域行政事務組合理事会制発足
12. 18 組合消防設立10周年記念式典を挙行
56. 12. 24 寺崎局119番が消防本部通信指令室に収容され、管内のすべての専用電話が集中管理される
57. 3. 25 迫消防署倉庫竣工
10. 29 日本防火協会から防火広報車1台寄贈される
58. 2. 1 消防テレホンサービス開始

- 昭和58. 7. 13 宮城県防災行政無線電話装置設置
60. 2. 22 宮城県防災ファクシミリ設置
3. 3 非常用自家発電装置設置
61. 6. 12 迫町新田 郡リース仙台工場火災 1棟半焼 965㎡焼失
8. 9 迫町佐沼字中江 ジョイショッピングプラザ火災 表面積 725㎡焼失
8. 28 (財) 日本消防協会より広報車1台寄贈される
62. 6. 20 消防組織等検討委員会を設置
63. 3. 7 宮城県共済農業共同組合連合会より救急自動車(2B型)1台寄贈される
- 平成元. 8. 26 (財) 日本消防協会より救急自動車(2B型)1台寄贈される
9. 6 (社) 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車(BD-1型)1台寄贈される
10. 1 消防組織の改善を実施、1本部1署4出張所となる
10. 27 消防組織等の改善に関する基本方針が議決
11. 2 迫消防署及び西・北出張所増築
11. 4 消防組織等改善推進会議を設置
2. 5. 22 迫町北方字川戸沼地区火災 鶏舎4棟 1,041㎡焼失
12. 27 消防救急指令装置(I型)更新移設
3. 3. 20 救急系基地局救急波を増設
4. 3. 23 救急処置範囲拡大に伴う資器材の購入
11. 25 救急系基地局予備装置を増設
5. 2. 3 宮城県共済農業協同組合連合会より救急自動車(2B型)1台寄贈される
6. 4. 19 東和町米谷字朝田貫地区林野火災 11.59ha焼失
7. 2. 25 消防系基地局現有・予備装置更新
9. 25 高度救命装置資器材購入
9. 3. 11 東和町錦織字雷神山地区林野火災 3棟全焼 林野104a焼失
3. 25 消防系基地局全国共通波(3波)増設
5. 7 米山町中津山字清水地区火災 豚舎3棟 757㎡焼失
12. 3. 21 株式会社ウジェスーパーより高規格救急自動車1台寄贈される
16. 8. 9 財団法人日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車1台寄贈される
17. 3. 31 登米郡8町・本吉郡津山町と合併するため、登米地域広域行政事務組合を解散
4. 1 登米市誕生により、登米市消防本部及び登米市消防署として発足、1本部1署5出張所となる
- 消防団事務が加わる
- 条例職員定数154名となる
18. 10. 23 石越総合支所敷地内に登米市消防署北出張所新築移転
12. 5 旧北出張所庁舎を解体
19. 12. 28 (仮) 登米市消防防災センター竣工
20. 3. 13 登米市消防防災センター高機能消防指令センター運用開始

- 平成20. 3. 17 登米市消防防災センター開所式及び業務開始
5. 14 (株)高田商店より連絡車1台寄贈される
5. 24 登米市消防防災センター落成式
6. 14 岩手・宮城内陸地震発生(午前8時43分) M7.2 市内最大震度5強
宮城県広域消防相互応援協定に基づく栗原市派遣(6/14~6/24)
10. 1 東・西出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
12. 22 社団法人日本損害保険協会から高規格救急自動車1台寄贈される
21. 1. 29 (財)日本消防協会より登米市消防団広報車1台寄贈される
4. 1 南出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
6. 28 登米市消防防災センター利用1万人記念セレモニー
22. 3. 15 北出張所増築(仮眠室、救急消毒室棟)
3. 25 旧消防庁舎解体
4. 1 北出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
23. 3. 11 午後2時46分頃、東北地方太平洋沖地震発生(M9.0・市内最大震度6強)
各地で被害甚大 市内では全壊120棟、半壊126棟、一部破損378件 ※3.29現在
宮城県広域消防相互応援協定に基づき南三陸町へ派遣するとともに、緊急消防
援助隊(京都府・鳥取県)及び国際消防援助隊への受援及び後方支援を行う
西出張所事務室棟大規模半壊により事務室機能を車庫へ移設

Ⅱ 総務

- 1 消防予算の推移
- 2 消防組織図
- 3 消防本部事務分掌
- 4 消防署事務分掌
- 5 消防庁舎の現況
- 6 消防職員数の現況
 - (1) 職員の配置状況
 - (2) 階級別・勤続年数別消防吏員数
 - (3) 階級別・年齢別消防吏員数
- 7 職員研修実施状況
- 8 職員の表彰

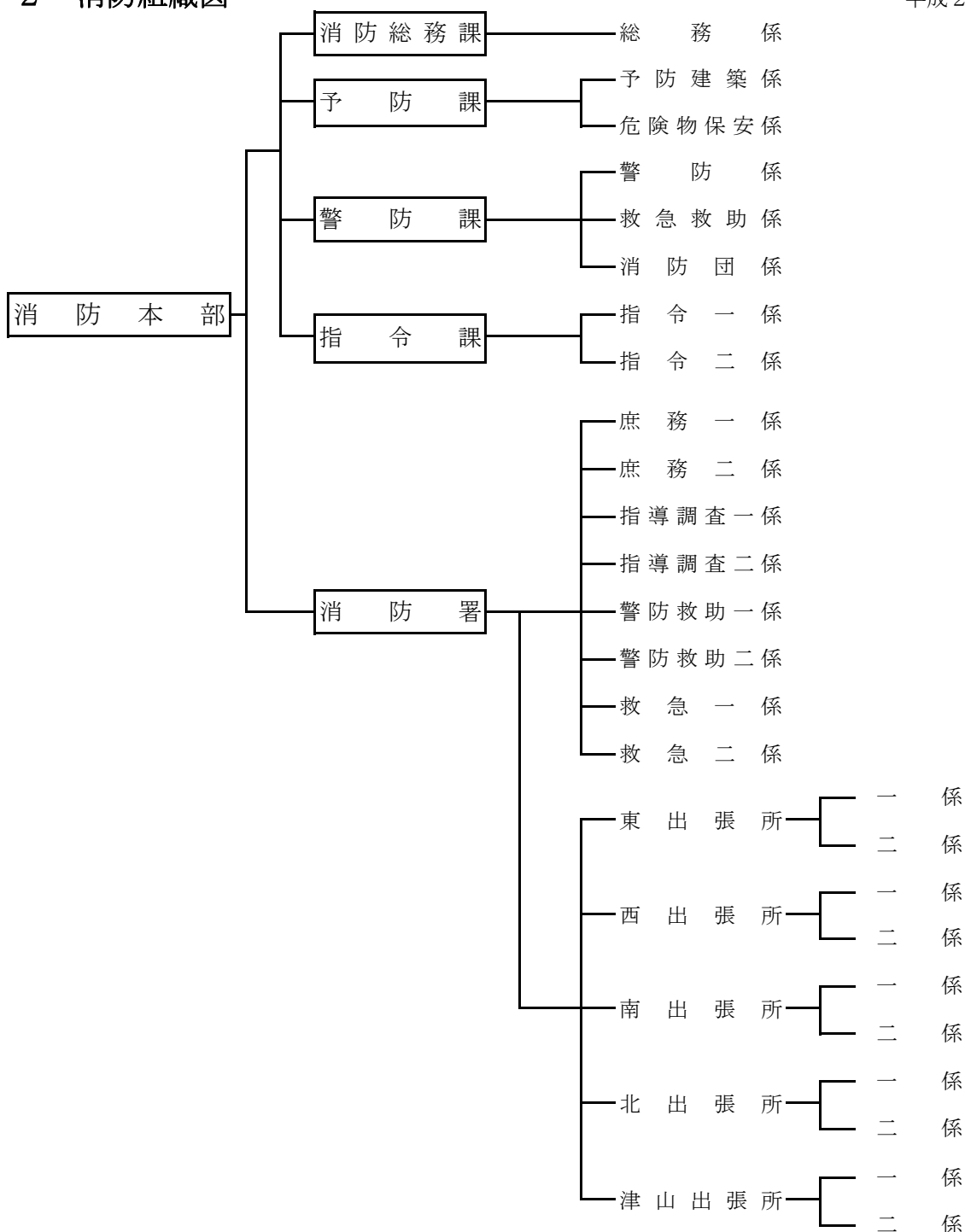
1 消防予算の推移

(単位：千円)

	2 3 年 度	2 2 年 度	比 較 増 減
一般会計予算	41,534,952	39,495,953	2,038,999
消防予算	1,807,293	1,989,273	△ 181,980
常備消防費	1,239,454	1,287,818	△ 48,364
非常備消防費	220,969	223,532	△ 2,563
消防施設費	324,041	122,284	201,757
防災費	16,258	349,479	△ 333,221
災害対策費	6,571	6,160	411
消防費比率(%)	4.35%	5.04%	△ 0.69%

2 消防組織図

平成23年4月1日現在



3 消防本部事務分掌

消防本部

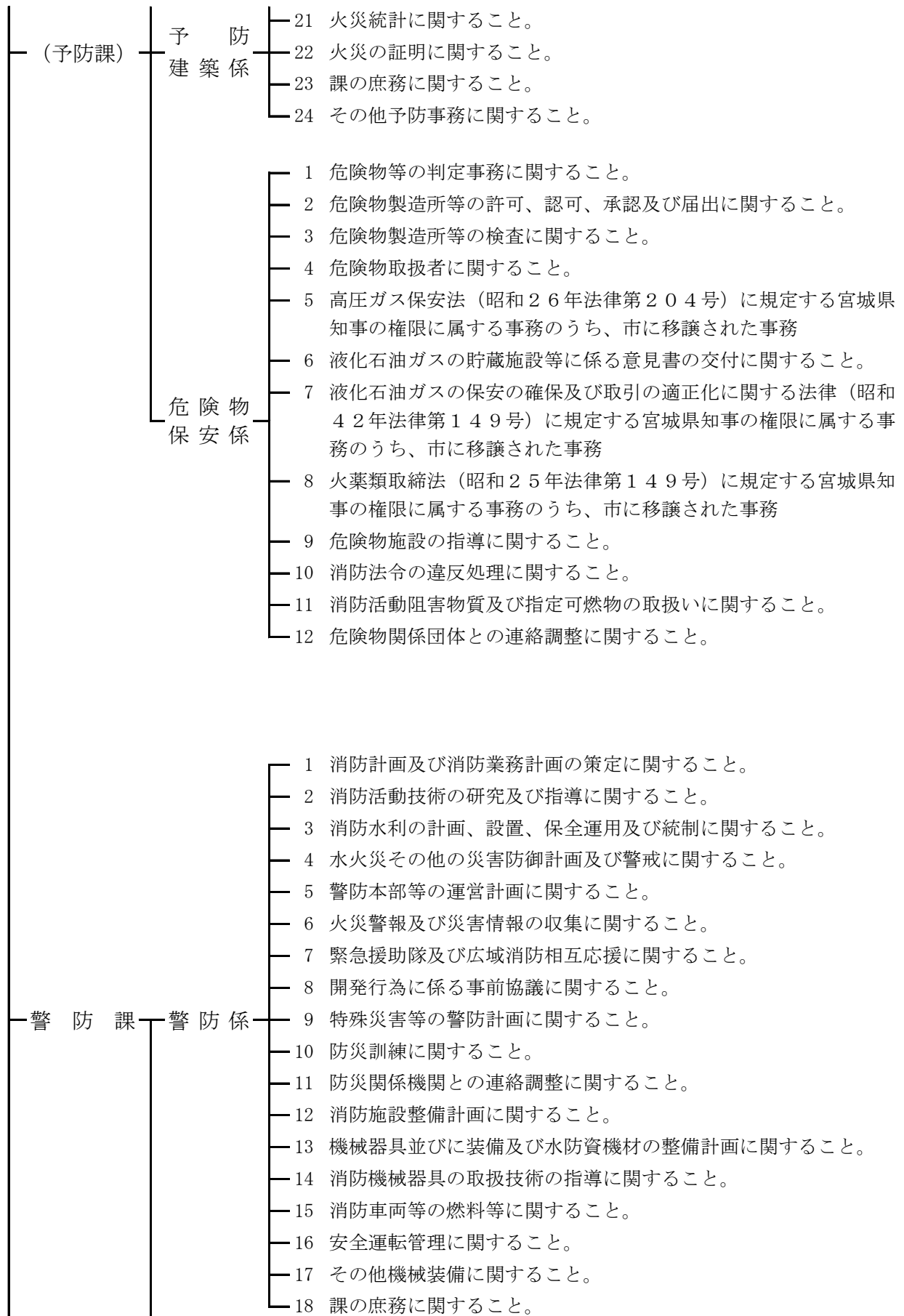
消防総務課—総務係

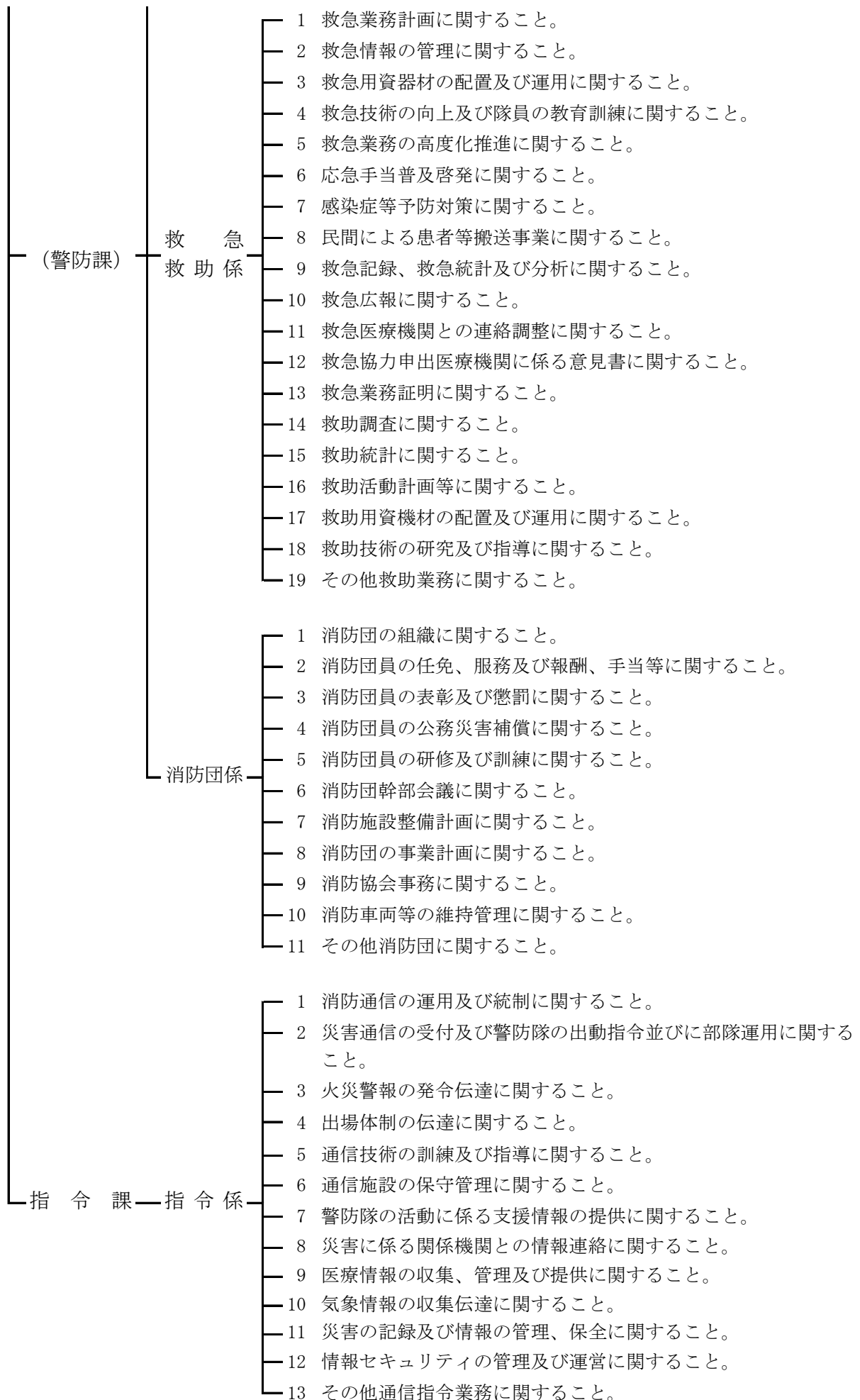
- 1 総合企画、調整及び改善に関する事。
- 2 消防本部及び消防署の事務の総合調整並びに連絡に関する事。
- 3 条例、規則、規程等の立案、制定等に関する事。
- 4 儀式及び表彰に関する事。
- 5 職員の任免、服務その他身分に関する事。
- 6 職員の勤務成績の評定に関する事。
- 7 文書の収発、審査及び保管、廃棄等に関する事。
- 8 公印の管理に関する事。
- 9 職員の安全衛生に関する事。
- 10 職員の福利、厚生及び公務災害補償に関する事。
- 11 関係機関との連絡調整に関する事。
- 12 消防相互応援協定に関する事。
- 13 職員の研修及び教養に関する事。
- 14 消防職員委員会の運営等に関する事。
- 15 消防広報に関する事。
- 16 消防統計に関する事。
- 17 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- 18 消防予算、決算その他経理に関する事。
- 19 物品の契約及び調達に関する事。
- 20 情報システム及びデータ管理に関する事。
- 21 消防財産の維持管理に関する事。
- 22 その他他の課の所管に属さない事項に関する事。

予防課

予防 建築係

- 1 災害予防基本計画の策定に関する事。
- 2 災害予防対策の立案に関する事。
- 3 消防法令の違反処理に関する事。
- 4 火災等に係る訴訟事務に関する事。
- 5 予防業務の総合調整に関する事。
- 6 防火対象物等の火災予防対策に関する事。
- 7 予防教育に関する事。
- 8 住宅防火対策に関する事。
- 9 自主防災組織の育成指導に関する事。
- 10 婦人防火クラブ等に関する事。
- 11 防災関係機関及び防災団体との連絡調整に関する事。
- 12 防火管理者の育成に関する事。
- 13 建築物の消防同意に関する事。
- 14 消防用設備等の設置及び検査に関する事。
- 15 防火対象物の表示及び公表に関する事。
- 16 防火対象物の定期点検報告制度に関する事。
- 17 ホテル、旅館等に係る意見書の交付に関する事。
- 18 火災の原因及び損害状況の調査に関する事。
- 19 予防広報に関する事。
- 20 火災報告に関する事。





4 消防署事務分掌

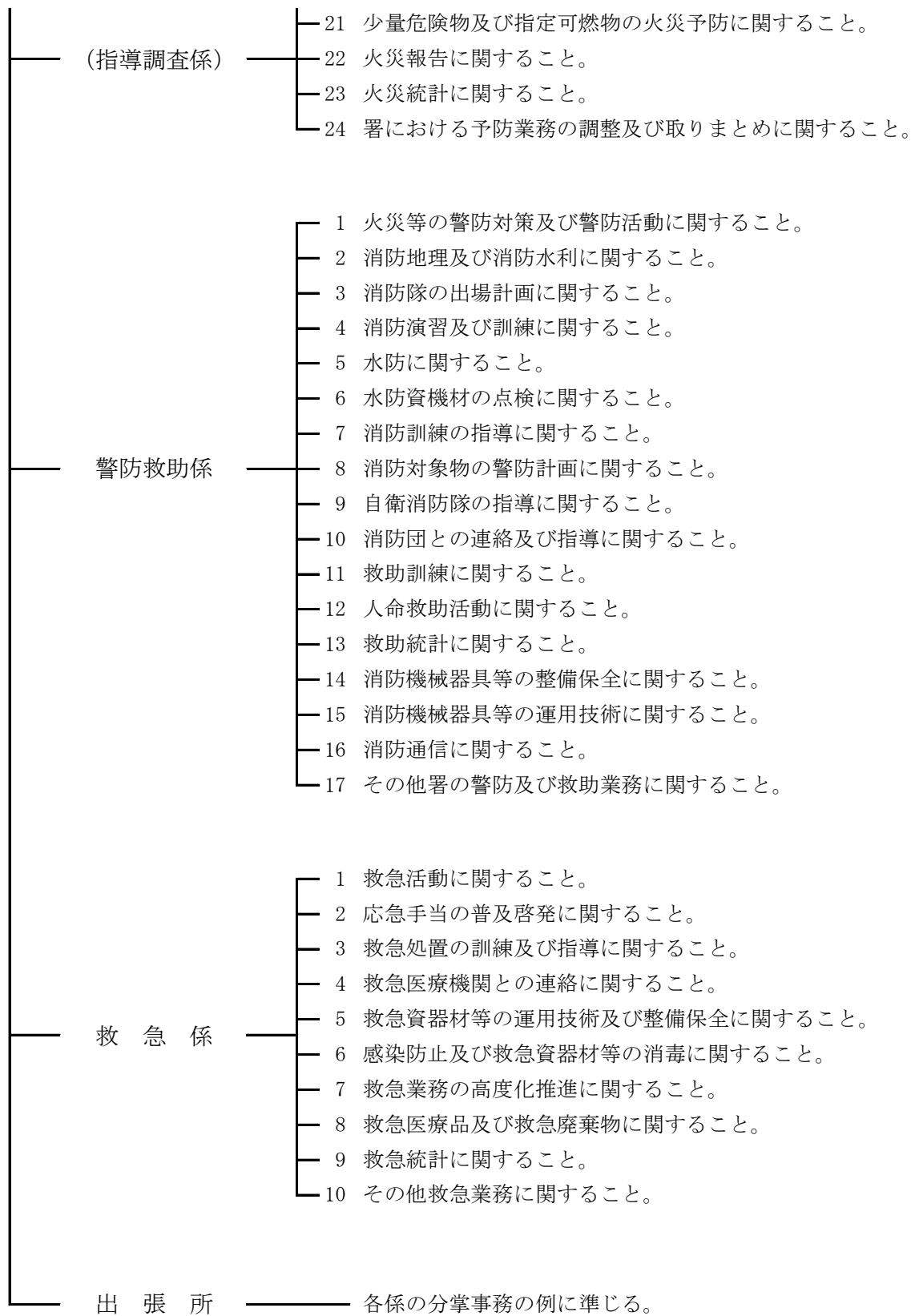
消 防 署

庶務係

- 1 署内事務事業等の調整に関する事。
- 2 署内の行事及び会議に関する事。
- 3 署の服務に関する事。
- 4 文書の収発及び管理に関する事。
- 5 署内物品の管理に関する事。
- 6 その他、他の係に属さない事項に関する事。

指導調査係

- 1 火災予防の指導に関する事。
- 2 火災予防思想の普及及び啓発に関する事。
- 3 住宅防火対策に関する事。
- 4 予防広報に関する事。
- 5 自衛消防組織の指導に関する事。
- 6 婦人防火クラブ等の指導に関する事。
- 7 自主防災組織の研修、訓練指導に関する事。
- 8 各種団体の防火指導に関する事。
- 9 防火相談に関する事。
- 10 文化財の防火指導に関する事。
- 11 防火対象物の立入検査に関する事。
- 12 危険物製造所等の立入検査に関する事。
- 13 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、次に掲げるもの
 - ア 高圧ガス保安法第61条第1項の規定による報告の徴収
 - イ 高圧ガス保安法第62条第1項の規定による立入検査
- 14 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号。以下「液石法」という。）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、次に掲げるもの
 - ア 液石法第38条の3の規定による届出の受理
 - イ 液石法第38条の10の規定による届出の受理
 - ウ 液石法第82条第1項の規定による報告の徴収（液化石油ガス器具等の製造又は輸入の事業を行う者に係るものを除く。）
 - エ 液石法第82条第2項の規定による報告の徴収
 - オ 液石法第83条第1項の規定による立入検査等（液化石油ガス器具等の製造又は輸入の事業に係るものを除く。）
 - カ 液石法第83条第3項の規定による立入検査等
 - キ 液石法第83条第4項の規定による立入検査
- 15 火薬類取締法（昭和25年法律第149号。以下「火取法」という。）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、火取法第43条第1項の規定による立入検査
- 16 消防用設備等の点検報告に関する事。
- 17 防火対象物の定期点検報告制度に関する事。
- 18 消防法令の違反処理に関する事。
- 19 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 20 登米市火災予防条例（平成17年登米市条例第215号）に基づく事務に関する事。



5 消防庁舎の現況

平成23年4月1日現在

署 所 別	所 在 地	建 物 構 造	建物延面積	敷 地 面 積
消 防 本 部 消 防 署	登米市迫町森字平柳25番地 TEL 0220-22-0119 (代 表) 0220-22-3119 (消防総務課) 0220-22-1900 (予防課) 0220-22-1901 (警防課) 0220-22-1902 (指令課) 0220-22-2119 (消防署) FAX 0220-22-4699 (本 部) 0220-22-1906 (指令課) 0220-22-1905 (消防署)	鉄筋コンクリート造 3階建	4,120.56㎡	11,905.25㎡
東 出 張 所	登米市東和町米谷字和荷44番地2 TEL 0220-42-2119 FAX 0220-42-2119	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造2階建	129.93㎡	885.20㎡
西 出 張 所	登米市南方町堤田23番地1 TEL 0220-58-2119 FAX 0220-58-2119	鉄骨造平屋建	149.82㎡	454.40㎡
南 出 張 所	登米市豊里町十丁田1番地3 TEL 0225-76-4119 FAX 0225-76-4119	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造2階建	129.76㎡	597.79㎡
北 出 張 所	登米市石越町南郷字愛宕81番地 TEL 0228-34-2119 FAX 0228-34-2119	木造一部鉄骨造 平屋建	222.16㎡	石越総合支所 敷地内
津 山 出 張 所	登米市津山町柳津字谷木195番地1 TEL 0225-68-3119 FAX 0225-68-3134	鉄筋コンクリート 平屋建	180.23㎡	586.43㎡

6 消防職員数の現況

(1) 職員の配置状況

平成23年4月1日現在（単位：人）

階級 所属等	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防長	消防副長	消防士	事務員	計
消防本部	1	1							2
消防総務課			1			1		4	6
予防課		1	2		2	1			6
警防課		1	2	2				4	9
指令課		1	2	4	1		1		9
防災航空隊派遣					1				1
消防学校入校							7		7
本部小計	1	4	7	6	4	2	8	8	40
消防署		2	8	4	8	6	13		41
東出張所			1	5	2	1	6		15
西出張所			1	6	1	2	5		15
南出張所			1	6	1	2	5		15
北出張所			1	5	2	3	4		15
津山出張所			1	6	1	2	5		15
署小計		2	13	32	15	16	38		116
合計	1	6	20	38	19	18	46	8	156

(2) 階級別・勤続年数別消防吏員数

平成23年4月1日現在（単位：人）

階級 勤続年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防長	消防副長	消防士	計
5年未満						3	40	43
5年以上10年未満					2	11	6	19
10年以上15年未満				2	7	4		13
15年以上20年未満				9	10			19
20年以上25年未満				2				2
25年以上30年未満				1				1
30年以上	1	6	20	24				51
合計	1	6	20	38	19	18	46	148

(3) 階級別・年齢別消防吏員数

平成23年4月1日現在(単位:人)

階級 年齢	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	小計
18歳	3							3
19歳	7							7
20歳	6							6
21歳	6							6
22歳	5							5
23歳	6							6
24歳	7							7
25歳	1							1
26歳	3	3						6
27歳	1	3						4
28歳	1	4						5
29歳		4						4
30歳		1						1
31歳		2	2					4
32歳			2					2
33歳			5					5
34歳			4	1				5
35歳			4					4
36歳		1	1	3				5
37歳				3				3
38歳			1	3				4
39歳								
40歳				1				1
41歳				1				1
42歳								
43歳				1				1
44歳				1				1
45歳								
46歳								
47歳								
48歳						3		3
49歳								
50歳					1			1
51歳					2			2
52歳				1	1			2
53歳				2	1			3
54歳								
55歳				9	3	1		13
56歳				4				4
57歳				5	7	2	1	15
58歳				1		3		4
59歳				2	2			4
合計	46	18	19	38	20	6	1	148
平均年齢	22	29	34	49	54	57	57	37

7 職員研修実施状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

消防大学校・消防学校等	人数	市町村職員研修所等	人数	資格取得等	人数
警防科（消防大学校）	1	一般職員研修Ⅰ	1	救急救命士	2
中級幹部科	1	監督者研修Ⅰ	1	救急救命士修業前研修	2
火災調査科	1	管理者研修Ⅱ	1	救急救命士再教育	13
予防査察科	1	コミュニケーション向上研修	1	気管挿管認定研修	2
初任総合教育	7	契約事務研修	1	薬剤投与認定研修	4
気管挿管講習	1	条例規則作成研修	1	第2級陸上特殊無線技士	1
薬剤投与講習（九州含む）	2	緊急自動車運転技能講習	1	小型船舶操縦士試験講習	2
		違反是正研修	11	玉掛け技能講習	4
		液化石油ガス法研修	1	小型移動式クレーン運転技能講習	4
				酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	1

8 職員の表彰

（単位：人）

区 分		年 度					計
		22年度	21年度	20年度	19年度	18年度 以 前	
叙 位 ・ 叙 勲		1		2		9	12
消防庁長官	功 勞 賞					1	1
	永年勤続功労章	1	2	2	2	21	28
知 事	功 勞 賞					3	3
	永 年 勤 続 章		1		1	109	111
消 防 長				2	3	84	89
日本消防協会 会長	功 績 章						
	精 績 章					8	8
	勤 続 章		2	5	1	91	99
宮城県消防協会 会長	功 績 章	2	2	2	2	38	46
	永 年 勤 続 章	1				98	99
	勤 続 章		1	1		92	94
	表 彰 状	1		4	4	112	121
消 防 長 会 長	永年勤続功労章(20年)			2		99	101
	永年勤続功労章(25年)					94	94
	永年勤続功労章(30年)	1	1	6	1	55	64
	永年勤続功労章(35年)					16	16
	東北支部長永年勤続		1	1		92	94

Ⅲ 予 防

- 1 防火対象物予防査察実施状況
- 2 消防用設備等設置状況（棟別）
- 3 防火管理者実態状況
- 4 防火管理に関する講習会実施状況
- 5 防炎規制の状況（150㎡以上）
- 6 火災予防条例に基づく届出状況
- 7 町別・建築同意事務処理状況
- 8 用途別・建築同意事務処理状況
- 9 危険物
 - (1) 町別危険物製造所等の現況
 - (2) 数量別製造所等の状況
 - (3) 申請・届出の状況
 - (4) 権限移譲事務の処理状況
- 10 民間防火組織の状況
- 11 講習会の実施状況

1 防火対象物予防査察実施状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

防火対象物区分			第1種			第2種			第3種		
			対象物棟数	査察件数	査察人員数	対象物棟数	査察件数	査察人員数	対象物棟数	査察件数	査察人員数
1	イ	映画館・観覧場	7	5	21						
	ロ	公会堂・集会場	80	64	151	99	38	44	3	1	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ				1					
	ロ	遊技場	17	16	62						
	ハ	風俗営業等									
3	イ	カラオケボックス等	1	1	2						
	ロ	料理店	1								
4	イ	飲食店	39	36	141	50	11	29	8		
	ロ	百貨店・マーケット	102	85	324	35	4	11	52	2	
5	イ	旅館・ホテル	24	14	47				3		
	ロ	寄宿舎・共同住宅	35	19	73	1			229	1	
6	イ	病院・診療所	28	29	152				26	2	
	ロ	養護老人ホーム・知的障害施設等	41	27	92						
	ハ	老人サービス・保育所等	43	39	144	10	1	2	13	2	
7	イ	幼稚園・特別支援学校	22	19	71	3			3	1	
	ロ	学校等	122	120	475				2		
8		図書館等	7	7	29	4	1	5			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場				2	1	2	1		
	ロ	公衆浴場	1	1	3	1	1	3			
10		車両の停車場				3	3	9			
11		神社・寺院・教会	34	20	59	5	1	2	20	1	
12	イ	工場・作業場	55	39	183	2	2	10	514	45	
	ロ	映画・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場	19	12	49				16	3	
	ロ	飛行機・回転翼機の格納庫								13	
14		倉庫	70	45	208	4			342	53	
15		前各号に該当しない事業所	92	66	297	5	1	2	335	31	
16	イ	特定用途混在対象物	76	44	148	30	3	8	54	2	
	ロ	一般用途混在対象物	10	7	29	2	5	15	51	5	
17		重要文化財等	2			2	1	2	11		
査察実施率 (%)			77.0%			28.2%			8.9%		
合計			928	715	2,760	259	73	144	1,683	149	563

2 消防用設備等設置状況（棟別）

平成23年3月31日現在（単位：棟）

防火対象物区分			種別	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	非常警報設備	避難器具	誘導灯
1	イ	映画館・観覧場		2			4		4	1	5
	ロ	公会堂・集会場		11			67	7	86	5	94
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						2	1		1
	ロ	遊技場		1			17		6	1	17
	ハ	風俗営業等									
	ニ	カラオケボックス等					1			1	1
3	イ	料理店		1			1				1
	ロ	飲食店		1			35	5	29	9	87
4		百貨店・マーケット		12	3		97	1	30	3	156
5	イ	旅館・ホテル		3			25	7	2	6	27
	ロ	寄宿舎・共同住宅		1			4	3	3	30	
6	イ	病院・診療所		8	5		32	1	7	7	48
	ロ	養護老人ホーム・知的障害施設等		6	17		26		2	1	37
	ハ	老人サービス・保育所等		3			47	2	11	2	58
	ニ	幼稚園・特別支援学校		3			17	3	4	1	19
7		学校等		63			88	2	36	29	10
8		図書館等		1			4		5	1	4
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場					1		1		2
	ロ	公衆浴場					1		1		2
10		車両の停車場							1		
11		神社・寺院・教会		2			2	4	27		1
12	イ	工場・作業場		43		7	167	8	5		33
	ロ	映画・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場					3				
	ロ	飛行機・回転翼機の格納庫									
14		倉庫		27			100	2		1	37
15		前各号に該当しない事業所		15			51	2	47	6	74
16	イ	特定用途混在対象物		5	1		69	3	22	17	122
	ロ	一般用途混在対象物		3			14		2	1	6
17		重要文化財等					9		1		
合計				211	26	7	882	52	333	122	842

3 防火管理者実態状況

平成23年3月31日現在（単位：件）

防火対象物区分		項目	対象物数	選任数	消防計画	消防訓練実施回数
1	イ	映画館・観覧場	4	4	4	2
	ロ	公会堂・集会場	151	135	108	64
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1	1	1	
	ロ	遊技場	17	17	17	22
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1
3	イ	料理店	1	1	1	
	ロ	飲食店	80	74	71	47
4		百貨店・マーケット	118	111	103	69
5	イ	旅館・ホテル	22	21	19	14
	ロ	寄宿舎・共同住宅	8	6	4	
6	イ	病院・診療所	17	17	16	14
	ロ	養護老人ホーム・知的障害施設等	19	19	18	41
	ハ	老人デイサービス・保育所等	37	36	35	57
	ニ	幼稚園・特別支援学校	15	15	15	22
7		学校等	39	39	39	63
8		図書館等	8	8	8	9
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場				
	ロ	公衆浴場	2	2	2	3
10		車両の停車場	1	1	1	
11		神社・寺院・教会	26	24	22	14
12	イ	工場・作業場	17	17	15	22
	ロ	映画・テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場				
	ロ	飛行機・回転翼機の格納庫				
14		倉庫				
15		前各号に該当しない事業所	46	44	44	39
16	イ	特定用途混在対象物	122	116	108	64
	ロ	一般用途混在対象物	10	10	10	5
17		重要文化財等	2	2	2	2
合計			764	721	664	574

※消防訓練実施回数については、平成22年度の実施件数

4 防火管理に関する講習会実施状況

(単位：人)

開催年度	22年	21年	20年	19年	18年	昭和47年～平成22年
甲種防火管理新規講習修了人員数	122	81	100	74	106	3,481
甲種防火管理再講習修了人員数	18	9	10	12	38	87

5 防災規制の状況（150㎡以上）

平成22年4月1日～平成23年3月31日（単位：件）

使用状況区分 防火対象物区分			防火対象物等の数	1 カーテン等			2 じゅうたん等		
				イ 防火対象物品を使用		ロ 防火対象物品未使用	イ 防火対象物品を使用		ロ 防火対象物品未使用
				防火物品	全部又は一部		防火物品	全部又は一部	
1	イ	映画館・観覧場	6	3		3	1		5
	ロ	公会堂・集会場	142	93	7	42	33	4	105
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1			1			1
	ロ	遊技場	17	4		13	9		8
	ハ	風俗営業等							
	ニ	カラオケボックス等	1	1					1
3	イ	料理店	1	1			1		
	ロ	飲食店	77	45	5	27	26	9	42
4		百貨店・マーケット	172	76	8	88	19	5	148
5	イ	旅館・ホテル	27	24	3		23	1	3
6	イ	病院・診療所	48	44	2	2	18	4	26
	ロ	養護老人ホーム・知的障害施設等	35	35			9	1	25
	ハ	老人デイサービス・保育所等	63	47	8	8	19	2	42
	ニ	幼稚園・特別支援学校	22	18	3	1	2	3	17
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	3	1	1	1	1		2
12	ロ	映画・テレビスタジオ							
16	イ	特定用途混在対象物	143	64	15	64	35	7	101
工事中の建築物等									
合計			758	456	52	250	196	36	526

6 火災予防条例に基づく届出状況

(単位：件)

件名	22年度	21年度	20年度
禁止行為の解除承認申請	7	7	9
防火対象物使用（変更）届	67	70	68
炉届		19	1
厨房設備届	1		
温風暖房機届	7	3	1
給湯湯沸設備届		12	12
乾燥設備届		3	6
サウナ設備届			
ヒートポンプ冷暖房設置届		2	1
火花を生ずる設備届			
放電加工機届			
変電設備届	19	20	10
発電設備届	6	11	5
蓄電池設備届	10	9	14
ネオン管灯設備届			
水素ガスを充てんする気球			
火災とまぎらわしい煙等届	322	257	161
煙火打上げ等届	158	157	105
催物開催届	3	3	4
水道断減水届	34	29	7
道路路工事届	274	278	191
指定洞道等届			
少量危険物、貯蔵、取扱届	21	45	73
少量危険物、貯蔵、取扱廃止届	5	3	1
指定可燃物、貯蔵、取扱届		3	6
指定可燃物、貯蔵、取扱廃止届			
合 計	934	931	675

7 町別・建築同意事務処理状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日 (単位：件)

工事種別	迫町	登米町	東和町	中田町	豊里町	米山町	石越町	南方町	津山町	計
新築	33	15	21	25	5	6	5	7	5	122
増築	1	1	1	2		1		1	1	8
改築								1		1
その他	1			1	1					3
計	35	16	22	28	6	7	5	9	6	134

8 用途別・建築同意事務処理状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日（単位：件）

防火対象物区分		工事種別	新 築	増 築	改 築	その他	計
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場					
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	3	1		1	5
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ					
	ロ	遊 技 場					
	ハ	風 俗 営 業 等					
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等					
3	イ	料 理 店					
	ロ	飲 食 店	1				1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	7	1			8
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル					
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	3				3
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	1				1
	ロ	養 護 老 人 ホ ー ム ・ 知 的 障 害 施 設 等	5	1			6
	ハ	老 人 デ ィ サ ー ビ ス ・ 保 育 所 等	3				3
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校					
7		学 校 等					
8		図 書 館 等					
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場					
	ロ	公 衆 浴 場					
10		車 両 の 停 車 場	3				3
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			1		1
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	10	1			11
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ					
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	2				2
	ロ	飛 行 機 ・ 回 転 翼 機 の 格 納 庫					
14		倉 庫	1				1
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 所	21				21
16	イ	特 定 用 途 混 在 対 象 物	5	2			7
	ロ	一 般 用 途 混 在 対 象 物					
17		重 要 文 化 財 等					
そ の 他			57	2		2	61
合 計			122	8	1	3	134

9 危険物

(1) 町別危険物製造所等の現況

平成23年3月31日現在 (単位: 件)

製造所等の別 町 別	貯 蔵 所						取 扱 所			計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 貯 外 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 内 タ 蔵 ン ク 所	地 貯 下 タ 蔵 ン ク 所	移 貯 動 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 油 取 扱 所	自 家 用	一 般 取 扱 所	
迫 町	7	9		27	16		20	6	17	96
登 米 町	1	1		9	3		4	1	4	22
東 和 町	1	5		9	9	1	6	2	5	36
中 田 町	6	5	3	12	17	1	13	4	19	76
豊 里 町	2	3	1	9	7		5		3	30
米 山 町	1	5		10	8		5		3	32
石 越 町		3		4	3		2		4	16
南 方 町	4	4	1	10	3		7	2	6	35
津 山 町		1		6	7	1	2	1	2	19
計	22	36	5	96	73	3	64	16	63	362

※製造所等の数は、平成23年3月31日現在、完成検査済証を交付し、廃止届出を受理していない施設をいう。

(2) 数量別製造所等の状況

平成23年3月31日現在 (単位: 件)

製造所等の別 区 分	貯 蔵 所						取 扱 所			計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 貯 外 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 内 タ 蔵 ン ク 所	地 貯 下 タ 蔵 ン ク 所	移 貯 動 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 油 取 扱 所	自 家 用	一 般 取 扱 所	
5 倍 以 下	10	21	2	63	72	2	2	2	28	200
5 倍 を 超 え 1 0 倍 以 下	10	8	3	17			3	2	18	59
1 0 倍 を 超 え 5 0 倍 以 下	2	7		12	1	1	14	12	17	54
5 0 倍 を 超 え 1 0 0 倍 以 下				4			11			15
1 0 0 倍 を 超 え 1 5 0 倍 以 下							15			15
1 5 0 倍 を 超 え 2 0 0 倍 以 下							11			11
2 0 0 倍 を 超 え る も の							8			8
計	22	36	5	96	73	3	64	16	63	362

(3) 申請・届出の状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日 (単位: 件)

区分 製造所等の別	貯 蔵 所						取 扱 所		計
	屋貯	屋貯	屋貯	地貯	移貯	屋貯	給	一	
	蔵	外 タ蔵 ン ク所	内 タ蔵 ン ク所	下 タ蔵 ン ク所	動 タ蔵 ン ク所	蔵	油 取 扱 所	般 取 扱 所	
設置許可申請	1				2				3
変更許可申請					3		8	4	15
仮使用承認申請							3	1	4
完成検査申請				1	5		7	4	17
予防規程認可申請							2		2
譲渡引渡届出		1			3			1	5
品名・数量・倍数変更届出	3							1	4
廃止届出				2	3	1	1	2	9
保安監督者選任解任届出	7	9	2				10	3	31
氏名等変更届出	3	1	1	1	3		3	4	16
軽微な変更届出		3		1	1		8		13
その他				2	1	1	6		10
仮貯蔵・仮取扱承認申請									1
計	14	14	3	7	21	2	48	20	130

(4) 権限移譲事務の処理状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日 (単位: 件)

区分 \ 町別		迫	登	東	中	豊	米	石	南	津	計
		町	米	和	田	里	山	越	方	山	
高 保 法	許可申請				4	1	1				6
	完成検査申請				3	1					4
	届出等	8			12	3	1		2		26
	立入検査	1			2						3
	小計	9			21	5	2		2		39
液 石 法	許可申請				1						1
	完成検査申請				1						1
	保安検査申請										
	認定・認可申請									2	2
	届出等	14	6	5	29	5	2	4	4	10	79
	立入検査	1	2	1	1						5
小計	15	8	6	32	5	2	4	4	12	88	
火 取 法	許可等申請	5	2	8	8		2	3	1	8	37
	保安検査申請			2	1					1	4
	届出等	3	3	10	5			1		5	27
	立入検査	3	1	5	4	1	1	1		4	20
	小計	11	6	25	18	1	3	5	1	18	88
計		35	14	31	71	11	7	9	7	30	215

※用語説明

高保法・・・高圧ガス保安法

液石法・・・液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律

火取法・・・火薬類取締法

10 民間防火組織の状況

平成23年3月31日現在

クラブ名	クラブ数	クラブ員数
幼年消防クラブ	23	1,214
少年消防クラブ	6	1,380
婦人防火クラブ	39	8,802
高齢者防火クラブ	1	1,014

11 講習会の実施状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

講習種別	実施回数	受講人員
自主防災講習会	94	4,058
防火講習会	9	317
その他の講習会	5	447

IV 警防・救助

- 1 消防力の現況
 - (1) 消防本部・消防署車両現況
 - (2) 消防水利の現況
- 2 消防本部・消防署車両配備一覧表
- 3 消防資機材保有状況
- 4 消防隊出場状況
- 5 消防団組織図
- 6 消防団の現況
- 7 消防団員の構成
- 8 消防団員の年齢構成
- 9 消防団員の職業構成
- 10 消防団員の報酬等
 - (1) 報酬
 - (2) 出動手当
- 11 消防団車両の状況
- 12 消防団月別火災出動状況
- 13 消防団等指導状況

1 消防力の状況

(1) 消防本部・消防署車両現況

平成23年4月1日現在 (単位: 台)

車両名	所属名								合計
	消防本部	消防署	東出張所	西出張所	南出張所	北出張所	津山出張所		
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	6
水槽付消防ポンプ自動車		2							2
化学消防ポンプ車		1							1
救助工作車		1							1
高規格救急自動車		3	1	1	1	1	1	1	8
資機材搬送車		2							2
指揮車		1							1
防災指導車		1							1
広報連絡車	4	1	1	1	1	1	1	1	10
連絡車	2								2
合計	6	13	3	3	3	3	3	3	34

(2) 消防水利の現況

平成23年4月1日現在 (単位: 基、箇所)

区分 町名	公設消防水利					私設消防水利	
	消火栓		貯水槽		その他	消火栓	貯水槽 (40m ³ 以上)
	地下式	地上式	40m ³ 以上	20m ³ 以上 40m ³ 未満			
迫町	112	119	189	6	7		2
登米町	28	3	70	16	2		1
東和町	16	17	148	3	4		2
中田町	26	52	139	130	7		2
豊里町	15	41	94		1	1	1
米山町	17	16	71	104	5	2	
石越町	8	23	91		2		
南方町	5	17	119	3	4		5
津山町	15	4	81	5	8		
合計	242	292	1,002	267	40	3	13

2 消防本部・消防署車両配備一覧表

所属	車両種別 (車両名称)	登録番号	購入年月日	車種等	備考
消防総務課	広報連絡車 (とめしょうぼう31)	宮城88 に 29-93	平 4.12.24	トヨタ クラウン	
	連絡車 (総務連絡車)	宮城502 な 85-75	平20. 5. 9	トヨタ アリオン	高田商店寄贈車
	広報連絡車1台、連絡車1台 計2台				
予防課	広報連絡車 (婦人防火クラブ号)	宮城88 せ 90-52	平 6. 7.20	トヨタ ハイエース	日本防火協会寄贈車
	連絡車 (予防連絡車)	宮城480 し 82-67	平18. 1.13	三菱 ミニキャブ	
	広報連絡車1台、連絡車1台 計2台				
警防課	広報連絡車 (とめしょうぼう32)	宮城800 せ 20-06	平19.10.31	ダイハツ ビーゴ	
	広報連絡車 (消防団広報車)	宮城880 あ 723	平21. 1.29	日産 クリッパー	日本消防協会寄贈車
	広報連絡車2台 計2台				
消防署	水槽付消防ポンプ車 (とめしょうぼう1)	宮城88 そ 18-81	平 8. 1.31	三菱 ファイター I - B 型	水槽15000 動力ホースカー
	消防ポンプ車 (とめしょうぼう3)	宮城88 そ 271	平 7. 3.31	三菱 キャンター C D - I 型	動力ホースカー
	水槽付消防ポンプ車 (とめすいそう1)	宮城800 は 15-90	平20. 2.26	日野 プロフィア II型	水槽51000 乗用ホースカー
	化学消防ポンプ車 (とめかがく1)	宮城800 は 829	平15. 2.19	三菱 ファイター I型	水槽17000 乗用ホースカー
	救助工作車 (とめきゅうじょ1)	宮城800 は 17-67	H21.12.15	日野 レンジャー II型	クレーン2.9t 発電照明600W×4灯 ウインチ前5t・後10t
	資機材搬送車 (とめはんそう1)	宮城800 さ 99-10	平13. 8. 3	日野 デュトロ	
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう2)	宮城800 さ 21-32	平19.12.19	トヨタ ハイメディック	
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう3)	宮城800 さ 55-47	平12. 3.17	トヨタ ハイメディック	ウジェスパー寄贈車
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう8)	宮城800 せ 30-81	平21. 2.28	トヨタ ハイメディック	
	指揮車 (とめしき1)	宮城88 そ 68-14	平10. 1. 7	日産 キャラバン	
	多目的搬送車 (とめしょうぼう38)	宮城80 あ 21-76	平 9. 3. 3	ホンダ アタック	
	広報連絡車 (とめしょうぼう39)	宮城41 ひ 24-15	平14.10.29	ホンダ アクティー	
	消火・通報訓練指導車 (けすぞうくん)	宮城100 す 90-74	平16. 8. 6	マツダ タイタン	日本宝くじ協会寄贈車
ポンプ車1台、水槽付ポンプ車2台、化学車1台、救助工作車1台、救急車3台、指揮車1台 資機材搬送車2台、広報連絡車1台、訓練指導車1台 計13台					

平成23年4月1日現在

所属	車両種別 (車両名称)	登録番号	購入年月日	車種等	備考
東出張所	消防ポンプ車 (とめしょうぼう2)	宮城800 せ 39-08	平22. 3. 4	日野 デュトロ型 C D - I	CAFS装置 水槽600ℓ 動力ホースカー
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう1)	宮城830 て 119	平11.11.30	トヨタ ハイメディック	
	広報連絡車 (とめしょうぼう33)	宮城88 に 31-84	平 5. 7.23	トヨタ カルディナ	
	ポンプ車1台、救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
西出張所	消防ポンプ車 (とめしょうぼう5)	宮城800 さ 19-09	平11. 1.22	三菱 ファイター型 C D - II	乗用ホースカー
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう4)	宮城800 せ 39-70	平22. 3.25	トヨタ ハイメディック	
	広報連絡車 (とめしょうぼう35)	宮城88 に 51-12	平 9. 2.28	日産 ウイングロード	
	ポンプ車1台、救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
南出張所	消防ポンプ車 (とめしょうぼう4)	宮城800 せ 37-05	平21.12.11	日野 デュトロ型 C D - I	CAFS装置 水槽600ℓ 動力ホースカー
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう5)	宮城800 す 58-96	平16. 2.23	トヨタ ハイメディック	
	広報連絡車 (とめしょうぼう34)	宮城88 に 25-34	平 4. 3.10	トヨタ コロナ	
	ポンプ車1台、救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
北出張所	消防ポンプ車 (とめしょうぼう6)	宮城800 さ 19-10	平11. 1.22	三菱 ファイター型 C D - II	乗用ホースカー
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう6)	宮城800 せ 27-67	平20. 9.18	トヨタ ハイメディック	
	広報連絡車 (とめしょうぼう36)	宮城88 に 12-99	平 2. 8.31	トヨタ コロナ	
	ポンプ車1台、救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
津山出張所	消防ポンプ車 (とめしょうぼう7)	宮城830 の 119	平15.11.26	三菱 キャンター型 C D - I	手引ホースカー
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう7)	宮城800 せ 29-70	平20.12.16	トヨタ ハイメディック	日本損害保険協会寄贈車
	広報連絡車 (とめしょうぼう37)	宮城830 さ 119	平10. 6. 8	トヨタ ハイラックス	
	ポンプ車1台、救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
総計	ポンプ車6台、水槽付ポンプ車2台、化学車1台、救助工作車1台、救急車8台、指揮車1台 資機材搬送車2台、広報連絡車10台、連絡車2台、訓練指導車1台 総計34台				

3 消防資機材保有状況

種 別		保有数量	消防署	東出張所	西出張所	南出張所	北出張所	津山出張所
放水器具	6.5ミリホース	324	124	40	40	40	40	40
	5.0ミリホース	199	99	20	20	20	20	20
	手引きホースカー	1						1
	動力式ホースカー	4	2	1		1		
	乗用式ホースカー	4	2		1		1	
	フォグガン	1						1
	プロジェクトガン	4	4					
	無反動ノズル	2	1	1				
	ディフェンスノズル	5	2		1	1	1	
	ガンタイプノズル	4		2		2		
	放水銃	2	2					
	発泡ノズル低発泡ノズル	2	2					
	ウォーターチャージャー	2	2					
背負式ポンプ	57	32	5	5	5	5	5	
救助器具	チタン製かぎ付はしご	2	2					
	アルミ合金製三連はしご	1	1					
	チタン製三連はしご	3	2					1
	鋼管製三連はしご	4	2	1		1		
	空気式救助マット	1	1					
	マット型空気ジャッキ	2	2					
	空気式救命索発射銃	1	1					
	可搬式ウィンチ	4	3					1
	マンホール救助器具	1	1					
	車両積載発電機	11	6	1	1	1	1	1
	その他発電機	8	8					
	バスケットストレッチャー	1	1					
	簡易画像探査機	1	1					
	エアータント	1	1					
	救命ボートゴム製	1	1					
	救命ボートアルミ製	1	1					
	船外機	2	2					
救命胴衣	95	62	7	7	7	7	5	
破壊器具	大型油圧式スプレッダー	2	2					
	大型油圧式カッター	2	2					
	油圧式ラムシリンダー	2	2					
	油圧式コンビツール	2	1					1
	充電式油圧救助器具	2	1					1
	エンジンカッター	7	6					1
	チェンソー	15	10	1	1	1	1	1
	エアソー	2	2					
	エアークッター	3	3					
	削岩機	2	2					
	ハンマードリル	1	1					
	鉄線（鉄筋）カッター	1	1					
	鉄線鋏	13	8	1	1	1	1	1
	ガス溶断機	1	1					
万能斧	14	9	1	1	1	1	1	
携帯用コンクリート破砕機	1	1						
測定器具	可燃性ガス測定器	2	2					
	有毒性ガス測定器	2	2					
	放射線測定器	2	2					
	ポケット型線量計	6	6					
	酸素濃度測定器	2	1					1
	ピットゲージ	3	3					
	ロープ張力計	2	2					
消火薬剤	スーパーフォーム	15	15					
	メガフォーム	5	5					
	エクスチン	8	8					
	C A F S ミラクルフォームα	26		15		11		

平成23年4月1日現在

種 別	保有数量	消防署	東出張所	西出張所	南出張所	北出張所	津山出張所	
隊員保護・特殊災害器具	陽圧式化学防護服	6	6					
	耐電用防護服（上下・長靴）	5	5					
	耐電長靴	5	5					
	耐電用手袋	5	5					
	耐電用ヘルメット	3	3					
	防毒マスク	24	21				3	
	空気呼吸器	42	30	3	2	3	2	
	空気呼吸器用ポンベ	70	46	6	4	6	4	
	酸素呼吸器	5	5					
	酸素呼吸器用ポンベ	10	10					
	簡易呼吸器	2	2					
	空気充填機	1	1					
	送排風機	2	2					
	防塵マスク・防塵メガネ	125	50	15	15	15	15	
	除染シャワー	1	1					
	除染噴霧器	1	1					
ステンレス密閉容器	1	1						
林野火災用器具	組立水槽（5㎡）	3	3					
	下刈鎌	5	5					
	ナタ	75	75					
	水筒	50	50					
	スコップ	70	70					
	携帯型スコップ	36	36					
	唐ぐわ	26	26					
油処理剤	油吸着マット	868	405	27	15	250	68	103
	ゲル化剤（6kg入）	2	2					
	路面油吸着剤	20	5	3	3	3	3	3
	水面油吸着剤	120	120					
	用水路用フェンス（1m）	10	10					
救急資機材	気道確保用資機材	8	3	1	1	1	1	1
	半自動式除細動器	8	3	1	1	1	1	1
	AED除細動器	7	2	1	1	1	1	1
	ショックパンツ（小児用含む）	5	2	1	1	2		
	輸液用資機材	4	2	1		1		
	パルスオキシメーター	9	4	1	1	1	1	1
	心電図伝送・受信装置							
	人工呼吸器（ポータブル）	8	3	1	1	1	1	1
	耐振動血圧計	14	5	2	2	2	2	1
	リングカッター	7	2	1	1	1	1	1
	喉頭鏡	9	4	1	1	1	1	1
	吸引器（ポータブル）	8	3	1	1	1	1	1
	聴診器	16	6	2	2	2	2	2
	検眼ライト	8	3	1	1	1	1	1
	患者監視装置	8	3	1	1	1	1	1
	アンビューバック	31	11	4	4	4	4	4
	酸素ポンベ	54	29	5	5	5	5	5
	外傷模型キット	3	2					1
	マジックギブス	4	2	1		1		
	スクープストレッチャー	8	3	1	1	1	1	1
	心肺蘇生訓練人形	12	11					1
	救急隊員訓練人形	3	3					
	AEDトレーニングシステム	7	7					
	鼓膜体温計	8	3	1	1	1	1	1
	滅菌装置	2	1	1				
	人工呼吸器（定置式）	8	3	1	1	1	1	1
	吸引器（定置式）	6	2		1	1	1	1
バックボード	9	4	1	1	1	1	1	
ショートボード	2	1			1			
気道管理トレーナー	1	1						

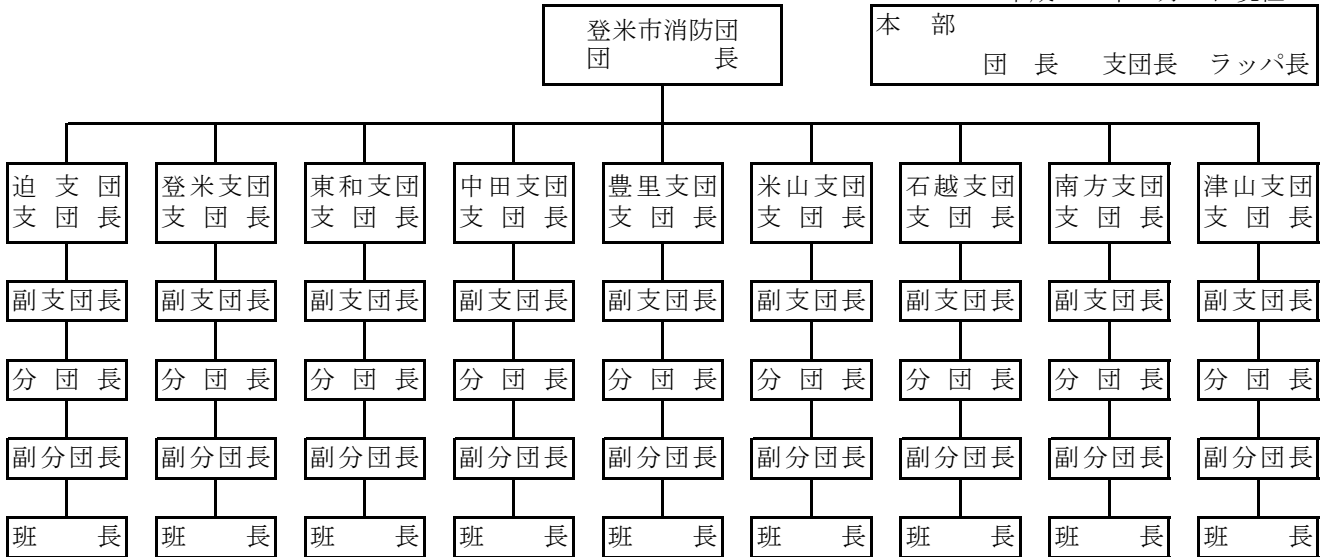
4 消防隊出場状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日

種別	項目	出場件数(件)	出場車両(台)							出場人員(人)				
			ポンプ車	水槽車	化学車	救助工作車	救急車	指揮車	その他車両	計	消防隊員	救助隊員	救急隊員	計
火災	建物	18	31	26	7		16	4	4	88	231	93	51	375
	林野	5	9	4	2		3	1	2	21	44	19	9	72
	車両	9	20	12	2		6	1	1	42	105	50	18	173
	その他	14	23	17	4		2	1	4	51	121	60	6	187
	小計	46	83	59	15		27	7	11	202	501	222	84	807
救助	火災建物													
	火災建物以外													
	交通事故	39	25	11	5	38	47	1		127	135	191	144	470
	水難事故	3	3	1	1	3	4	2	6	20	48	15	12	75
	自然災害													
	機械の事故	5	3	2	1	5	7	1		19	21	21	21	63
	建物等の事故	1	1			1	1			3	4	6	3	13
	ガス酸欠事故													
	破裂事故													
	その他の事故	3	3			2	3		1	9	14	9	9	32
小計	51	35	14	7	49	62	4	7	178	222	242	189	653	
警戒・その他	警戒・ガス	2	1			1				2	4	4		8
	警戒・危険物	38	20	27	6		1		10	64	124	96	3	223
	警戒・その他	8	8	3	2				1	14	37	18		55
	調査・怪煙(炎)	13	8	6	2		1		1	18	35	21	3	59
	調査・誤認誤報	21	27	23	6		10	2	3	71	195	65	32	292
	調査・その他	10	7	1	1		2			11	24	7	5	36
	その他・救急応援	9	4	1	2	1			1	9	26	6		32
	その他・その他	2	3	2	1		1	1	6	14	31	8	6	45
小計	103	78	63	20	2	15	3	22	203	476	225	49	750	
風水害	風水害	10	7	2	1		1			11	29	11	2	42
	台風													
	豪雨													
	豪雪													
	洪水													
	地震													
	風水害・その他													
	その他													
小計	10	7	2	1		1			11	29	11	2	42	
合計	210	203	138	43	51	105	14	40	594	1,228	700	324	2,252	

5 消防団組織図

平成23年4月1日現在



6 消防団の現況

平成23年4月1日現在 (単位: 団、班、人、歳)

	団数	分団数	班数	団員数 (内女性団員)	被雇用者団員	平均年齢
迫町	1	15	33	258 (12)	196	45.6
登米町		4	8	79	44	43.8
東和町		8	27	185 (4)	138	45.7
中田町		12	36	306 (9)	237	43.5
豊里町		7	22	142	85	44.1
米山町		9	27	248 (23)	93	46.7
石越町		4	16	91 (1)	42	47.9
南方町		7	26	197 (11)	92	41.6
津山町		5	12	165	131	41.2
計	1	71	207	1,671 (60)	1,058	44.4

7 消防団員の構成

平成23年4月1日現在 (単位: 人)

	団長	支団長	副支団長	分団長	副分団長	班長	団員	計
迫支団		1	3	18	15	33	188	258
登米支団		1	1	5	5	11	56	79
東和支団		1	3	8	10	26	137	185
中田支団		1	4	12	12	36	241	306
豊里支団		1	1	8	7	25	100	142
米山支団	1	1	2	10	9	38	187	248
石越支団		1	1	5	5	17	62	91
南方支団		1	1	7	7	25	156	197
津山支団		1	2	6	6	15	135	165
計	1	9	18	79	76	226	1,262	1,671

8 消防団員の年齢構成

平成23年4月1日現在（単位：人）

20歳以下	21歳～30歳	31歳～40歳	41歳～50歳	51歳～60歳	61歳以上	計
4	137	473	540	470	47	1,671

9 消防団員の職業構成

平成23年4月1日現在（単位：人）

支 団	職 業											計
	農 林 漁 業	建 設 鉦 業	製 造 業	電 気 ガ ス 水 道	運 輸 通 信	卸 小 売 飲 食 業	金 融	不 動 産	サ ー ビ ス	公 務 団 体 職 員	そ の 他	
迫 支 団	60	50	57	11	9	37			16	6	12	258
登 米 支 団	20	14	6	4	2	11			6	12	4	79
東 和 支 団	27	32	54	1	10	18		1	22	10	10	185
中 田 支 団	52	65	125	3	8	18			16	8	11	306
豊 里 支 団	31	45	23	5	5	4			10	2	17	142
米 山 支 団	115	36	39	3	11	8	1		15	14	6	248
石 越 支 団	32	13	7	2	6				12	6	13	91
南 方 支 団	67	40	33	8	3	11	1		14	7	13	197
津 山 支 団	6	37	54	7	15	6	1		29	1	9	165
計	410	332	398	44	69	113	3	1	140	66	95	1,671

10 消防団員の報酬等

(1) 報 酬

平成23年4月1日現在（単位：円）

階 級	団 長	支 団 長	副 支 団 長	分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員
金 額	164,200	136,000	107,800	75,700	53,800	44,900	26,000

(2) 出 動 手 当

平成23年4月1日現在（単位：円）

区 分	火 災	警 戒	水 防	訓 練	その他	特別訓練	会議等	機 関 員 特 別 手 当 (年)
金 額 (1 回)	3,200	3,200	3,200	3,700	3,200	8,000	1,800	76,800

11 消防団車両の状況

平成23年4月1日現在（単位：台、箇所）

	ポンプ車	小型動力ポンプ（内積載車）	ポンプ置場（内詰所併設）
迫 支 団	2	29 (22)	32
登 米 支 団	2	6 (6)	8 (6)
東 和 支 団	3	16 (14)	19 (3)
中 田 支 団		37 (30)	37 (5)
豊 里 支 団	2	17 (17)	19
米 山 支 団	2	23 (23)	26 (2)
石 越 支 団	1	15 (15)	16 (3)
南 方 支 団	1	25 (16)	26
津 山 支 団		12 (12)	12 (11)
計	13	180 (155)	195 (30)

12 消防団月別災害出動状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
迫町	出動回数			1	3	1	2	4	2	3		3		19
	出動人員			16	114	14	43	75	40	43		44		389
	放水回数						1	1	1					3
登米町	出動回数				2				1					3
	出動人員				18				57					75
	放水回数													
東和町	出動回数				3				1	1		1	1	7
	出動人員				65				17	16		7	5	110
	放水回数													
中田町	出動回数		1		4	1	1	1	2	3		2	1	16
	出動人員		21		71	12	9	9	24	45		89	51	331
	放水回数											2	1	3
豊里町	出動回数	1		1		1					1		1	5
	出動人員	26		66		10					67		2	171
	放水回数										1			1
米山町	出動回数	1						1		1				3
	出動人員	42						73		51				166
	放水回数							1		1				2
石越町	出動回数			1			1							2
	出動人員			4			40							44
	放水回数													
南方町	出動回数				1		1							2
	出動人員				25		31							56
	放水回数													
津山町	出動回数		1	1			1						1	4
	出動人員		100	46			4						10	160
	放水回数		1											1
合計	出動回数	2	2	4	13	3	6	6	6	8	1	6	4	61
	出動人員	68	121	132	293	36	127	157	138	155	67	140	68	1,502
	放水回数		1				1	2	1	1	1	2	1	10

13 消防団等指導状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日 (単位: 回、人)

		規律訓練	ポンプ操法	その他	計	受講人員数
迫町	消防団	6	22	4	27	1,293
	婦防ク					
登米町	消防団	3	14	2	16	350
	婦防ク			1	1	11
東和町	消防団	1	19	2	22	521
	婦防ク			3	3	87
中田町	消防団	3	11	5	16	724
	婦防ク			3	3	515
豊里町	消防団	17	16	1	18	746
	婦防ク					
米山町	消防団	14	14	1	15	1,179
	婦防ク			1	1	4
石越町	消防団	1	54	1	56	1,292
	婦防ク			1	1	31
南方町	消防団	2	17	1	20	572
	婦防ク			2	2	13
津山町	消防団	5	13	2	18	575
	婦防ク					
登米市全体		2	1	3	4	1,938
合計	消防団	54	181	22	212	9,190
	婦防ク			11	11	661

V 火 災

- 1 火災状況総括表
 - (1) 月別火災発生件数及び損害額等
 - (2) 出火原因
- 2 町別火災発生状況
- 3 覚知時間別出火状況
- 4 初期消火状況
- 5 火災発生件数（過去5年間）
- 6 火災損害額（過去5年間）

1 火災状況総括表

(1) 月別火災発生件数及び損害額等

平成22年1月1日～平成22年12月31日

区分 月別	火災件数					焼損面積			火災損害額(千円)	焼損棟数	り災世帯数
	建物	林野	車両	その他	計	建物		林野(a)			
						床面積(m ²)	表面積(m ²)				
1月	2		1	2	5	185	2		6,844	3	2
2月	2				2	180			4,708	4	2
3月	1		2	2	5	35			1,419	1	
4月	3	1		2	6	257	3		7,184	4	1
5月			1		1				470		
6月			1	3	4				119		
7月	2	1	1	1	5	373	41	9	13,242	5	1
8月	1		2	1	4				133	1	1
9月	2	2		2	6	196	7	6	8,832	4	1
10月	1				1	103			6,476	1	1
11月	3	1	1	1	6	1	4		731	4	2
12月	1				1	613			24,420	3	1
計	18	5	9	14	46	1,943	57	15	74,578	30	12

(2) 出火原因

(単位：件)

原因 年	たばこ	こころ	風呂・かまど	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気装置・機器	電灯等の配線	火遊び	マッチ等	たき火	灯火	衝突の火花	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
22年	1	3	1	2				2		2		1	5		1	3	4	3	8	10	46
21年	2	3			1	1	1	1	1		3	2	6	1	1	6	2	2	10	7	50

2 町別火災発生状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日

区 分	件 数	損害額 (千円)	焼損面積 焼損台数	死 者	負 傷 者	り 災 世帯数	り 災 人 員	
迫 町	建 物	6	7,355	259㎡			8	
	林 野	1		9 a				
	車 両	4	850	4台				
	その他	4		2,263㎡				
	計	15	8,205				3	
(21年)	13	6,669		1	3	2	10	
登米町	建 物			㎡				
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他			㎡				
	計							
(21年)	5	6,559		1	1	3	6	
東和町	建 物	1	10	㎡			1	
	林 野	1	6	5 a				
	車 両			台				
	その他			㎡				
	計	2	16				1	
(21年)	1						1	
中田町	建 物	4	24,497	613㎡		2	3	17
	林 野	3	13	1 a				
	車 両	2	149	2台		1		
	その他	5	355	1,637㎡				
	計	14	25,014			3	3	17
(21年)	9	13,864			3	2	6	
豊里町	建 物	2	6,789	138㎡			1	5
	林 野			a				
	車 両	1	800	1台				
	その他			㎡				
	計	3	7,589				1	5
(21年)	4	3,090			1			
米山町	建 物	3	27,968	753㎡		3	2	11
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	1		268㎡				
	計	4	27,968			3	2	11
(21年)	8	654		1		2	12	
石越町	建 物			㎡				
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	2		770㎡	1			
	計	2			1			
(21年)	4	117		1		1	5	
南方町	建 物	1		㎡			1	5
	林 野			a				
	車 両	1	20	1台	1			
	その他	2	1	188㎡				
	計	4	21		1		1	5
(21年)	5	15,509				3	12	
津山町	建 物	1	4,689	180㎡			1	2
	林 野			a				
	車 両	1	1,076	1台	1			
	その他			㎡				
	計	2	5,765		1		1	2
(21年)	1							
合 計	建 物	18	71,308	1,943㎡		5	12	49
	林 野	5	19	15 a				
	車 両	9	2,895	9台	2	1		
	その他	14	356	5,126㎡	1			
	計	46	74,578		3	6	12	49
	(21年)	50	46,462		4	8	13	51

3 覚知時間別出火状況

(単位：件)

時 間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
22年	2	2	1	3	4	1	5	11	7	7		3
21年	2	2		2	3	12	6	5	4	8	5	1

4 初期消火状況

(単位：件)

	消火器	水バケツ	火叩き	水道水	その他	消火なし
22年	15			9	11	11
21年	13			17	7	13

5 火災発生件数（過去5年間）

(単位：件)

	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
22年	18	5	9	14	46
21年	26	1	6	17	50
20年	33	3	5	28	69
19年	30	6	5	18	59
18年	34	1	7	21	63

6 火災損害額（過去5年間）

(単位：千円)

	22年	21年	20年	19年	18年
損害額	74,578	46,462	104,324	113,447	119,653

VI 救 急

- 1 月別救急出場状況
- 2 救急統計総括表
- 3 年齢別搬送状況
- 4 地域別収容状況
 - (1) 事故種別状況
 - (2) 傷病程度別状況
- 5 救急隊員の行った応急処置
- 6 特定行為実施状況及び蘇生状況
 - (1) 特定行為及び検証実施状況
 - (2) 心肺停止者の蘇生状況
- 7 小児科救急収容状況
 - (1) 収容先状況
 - (2) 管外収容先状況
- 8 産科救急収容状況
 - (1) 事故種別
 - (2) 管外収容先状況
- 9 軽症者搬送数とその割合
- 10 不搬送理由別状況
- 11 転院搬送者数とその割合
- 12 収容所要時間別搬送状況
- 13 曜日別出場状況
- 14 時間別出場状況
- 15 現場到着所要時間状況
- 16 応急手当普及啓発（講習会開催状況）

1 月別救急出場状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日

月 事故種別	内 訳	平成22年1月1日～平成22年12月31日												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火 災	出場件数	1	2	2	3		3	5	2	3	1	3	1	26
	取扱件数	1			1									2
	搬送人員	1			1									2
自然災害	出場件数													
	取扱件数													
	搬送人員													
水 難	出場件数							1						1
	取扱件数													
	搬送人員													
交通事故	出場件数	19	31	25	17	23	26	26	26	25	22	22	26	288
	取扱件数	15	24	21	17	21	24	20	23	20	22	18	23	248
	搬送人員	17	32	22	20	25	29	21	29	24	27	19	27	292
労働災害	出場件数	2	2		2			2	2	1	3			14
	取扱件数	2	1		1			2	2	1	2			11
	搬送人員	2	1		1			2	2	1	2			11
運動競技	出場件数		2	2	1	3	5	4	3		1			21
	取扱件数		2	2	1	3	5	4	3		1			21
	搬送人員		2	2	1	3	5	5	3		1			22
一般負傷	出場件数	30	21	23	16	17	26	30	34	37	25	27	30	316
	取扱件数	22	19	19	16	16	25	27	29	32	23	24	26	278
	搬送人員	22	19	19	16	16	25	27	29	32	23	24	26	278
加 害	出場件数		1	1	1		2	2		1	1		1	10
	取扱件数		1				2	2		1	1			7
	搬送人員		1				2	2		1	1			7
自損行為	出場件数	4	1	5	5	7	5	3	1	5	4	1	1	42
	取扱件数	2	1	1	4	4	2	2	1	1	4	1		23
	搬送人員	2	1	1	4	4	2	2	1	1	4	1		23
急 病	出場件数	168	142	140	140	151	133	138	177	141	141	116	146	1,733
	取扱件数	150	126	118	129	142	122	125	157	132	121	105	123	1,550
	搬送人員	150	126	118	129	142	122	125	157	132	121	105	123	1,550
そ の 他	出場件数	58	34	39	50	30	35	34	48	46	36	38	50	498
	取扱件数	56	30	39	49	28	34	30	46	45	32	37	48	474
	搬送人員	56	30	39	49	29	34	30	46	45	32	37	48	475
不 搬 送		34	32	37	17	17	21	33	32	27	28	22	35	335
合 計	出場件数	282	236	237	235	231	235	245	293	259	234	207	255	2,949
	取扱件数	248	204	200	218	214	214	212	261	232	206	185	220	2,614
	搬送人員	250	212	201	221	219	219	214	267	236	211	186	224	2,660

2 救急統計総括表

		合 計		増減 件数	総対比	火 災		自然災害		水 難		交通事故	
		件数	人員			件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
迫 町	22年	946	858	152	32.0%	9						85	84
	21年	794	718			6	1	1	1			77	80
登米町	22年	173	155	15	5.9%							19	21
	21年	158	143			2						9	10
東和町	22年	310	279	80	10.5%	3						20	17
	21年	230	210									19	21
中田町	22年	428	392	▲ 10	14.5%	7	1					63	69
	21年	438	390			3	3		1		61	61	
豊里町	22年	203	187	▲ 18	6.9%	2						10	11
	21年	221	199			2						14	15
米山町	22年	294	266	22	10.0%	3	1					23	23
	21年	272	235			4		1	1			22	20
石越町	22年	150	127	▲ 2	5.1%							12	10
	21年	152	131			3	1					14	11
南方町	22年	307	280	14	10.4%	1						36	40
	21年	293	265			4	1					27	27
津山町	22年	135	114	22	4.6%	1				1		17	15
	21年	113	96									7	8
管 外	22年	3	2	3	0.1%							3	2
	21年												
合 計	22年	2,949	2,660	278	100.0%	26	2			1		288	292
	21年	2,671	2,387			24	6	2	2	1		250	253

平成22年1月1日～平成22年12月31日

労働災害		運動競技		一般負傷		加 害		自損行為		急 病		そ の 他	
件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
3	3	6	6	83	71	3	2	14	8	490	440	253	244
4	3	3	3	73	52	3	4	9	6	406	362	212	206
1		1	2	20	16	1		3	2	104	91	24	23
		2	2	14	12			1	1	108	97	22	21
4	3	2	2	28	25			1		182	164	70	68
1	1	4	4	25	21			1		128	111	52	52
1		4	4	53	48	1	1	5	4	283	256	11	9
2	2	2	2	40	35	1	1	5	2	303	265	20	19
1	1	1	1	19	18	1	1	7	5	94	85	68	65
2	2	1	1	23	20	1		1	1	92	78	85	82
1	1	1	1	42	40	1	1	4	2	182	162	37	35
2	2	1	1	26	18	1	1	2	1	183	164	30	27
		1	1	22	18	1	1	1		96	82	17	15
		2	2	23	23			2	1	96	81	12	12
1	1	4	4	32	28	2	1	5	2	210	189	16	15
1	1			26	24	1	1	5	4	209	189	20	18
2	2	1	1	17	14			2		92	81	2	1
				14	11			3	1	87	74	2	2
14	11	21	22	316	278	10	7	42	23	1,733	1,550	498	475
12	11	15	15	264	216	7	7	29	17	1,612	1,421	455	439

3 年齢別搬送状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日（単位：人）

処置項目		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
種別	程度												
新生児	死亡												
	重症											1	1
	中等症											2	2
	軽症										1	1	2
	その他												
	計										1	4	5
乳幼児	死亡												
	重症										1		1
	中等症							4			21	13	38
	軽症				3			16			48	2	69
	その他												
	計				3			20			70	15	108
少年	死亡												
	重症				2						1		3
	中等症				12		5		1	1	9	7	35
	軽症				27		7	6			24	2	66
	その他												
	計				41		12	6	1	1	34	9	104
成人	死亡									4	8		12
	重症				5	2	1	4		2	50	37	101
	中等症	1			60	5	5	23		8	217	96	415
	軽症				94	2	4	42	4	3	150	6	305
	その他												
	計	1			159	9	10	69	4	17	425	139	833
老人	死亡				1			10		3	46	1	61
	重症				13	2		42		1	264	124	446
	中等症	1			27			86	1	1	541	172	829
	軽症				48			45	1		169	11	274
	その他												
	計	1			89	2		183	2	5	1,020	308	1,610
合計	死亡				1			10		7	54	1	73
	重症				20	4	1	46		3	316	162	552
	中等症	2			99	5	10	113	2	10	788	290	1,319
	軽症				172	2	11	109	5	3	392	22	716
	その他												
	計	2			292	11	22	278	7	23	1,550	475	2,660

備考 新生児－28日以内 乳幼児－29日以上7歳未満 少年－7歳以上18歳未満

成人－18歳以上65歳未満 老人－65歳以上

死亡－初診時死亡が確認されたもの 重症－三週間以上の入院加療を要するもの

中等症－傷病の程度が重症又は軽症以外のもの 軽症－入院を要しないもの

その他－医師の診断が無いもの等

4 地域別収容状況

(1) 事故種別状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日(単位：人)

事故種別 収容先	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
	災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	他	計
佐沼病院				204	4	14	153	5	15	683	47	1,125
米谷病院				7		2	26			175	11	221
豊里病院				37	1	1	41		6	132	7	225
よねやま病院							1			27	2	30
市立病院小計				248	5	17	221	5	21	1,017	67	1,601
登米診療所										9	1	10
その他診療所				2			5			40		47
その他の場所												
市立病院以外小計				2			5			49	1	57
登米市				250	5	17	226	5	21	1,066	68	1,658
栗原市				5		1	12			150	81	249
石巻地区	2			29	4	4	28	2	2	228	172	471
大崎地区				7	2		11			81	117	218
気仙沼地区										4	2	6
その他県内										15	32	47
県外				1			1			6	3	11
合計	2			292	11	22	278	7	23	1,550	475	2,660

(2) 傷病程度別状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日(単位：人)

傷病程度 収容先	死	重	中	軽	そ	合
	亡	症	等	症	他	計
佐沼病院	34	181	547	363		1,125
米谷病院	17	39	131	34		221
豊里病院	8	27	118	72		225
よねやま病院	3	11	10	6		30
市立病院小計	62	258	806	475		1,601
登米診療所			6	4		10
その他診療所		2	12	33		47
その他の場所						
市立病院以外小計		2	18	37		57
登米市	62	260	824	512		1,658
栗原市	8	103	102	36		249
石巻地区	2	87	242	140		471
大崎地区	1	76	120	21		218
気仙沼地区		3	2	1		6
その他県内		19	26	2		47
県外		4	3	4		11
合計	73	552	1,319	716		2,660

5 救急隊員の行った応急処置

処置項目	種別	程度	応急処置対象人員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気道確保				保 温	
										※1	※2	※3	※4		
急病	死亡		54					53	53	53			34		
	重症		316		2	12	1	31	215	57		1	24	4	
	中等症		782	1	1	1			227	18				20	
	軽症		389	3					43					20	
	その他														
	計		1,541	4	3	13	1	84	538	128		1	58	44	
交通事故	死亡		1		1			1	1	1			1		
	重症		20	2	10			1	6	2			1		
	中等症		99	4	54				5					1	
	軽症		168	3	44									1	
	その他														
	計		288	9	109			2	12	3			2	2	
一般負傷	死亡		10					10	10	10		2	8		
	重症		46	3	6	1		6	15	11		5	5	1	
	中等症		113	13	14	1			12	4		2		3	
	軽症		105	11	8				5	2				1	
	その他														
	計		274	27	28	2		16	42	27		9	13	1	4
その他	死亡		8					7	8	7	1		2		
	重症		170		3	3		1	103	7			1	1	
	中等症		317	2	8				111	1				3	
	軽症		43	2	2				3	1				1	
	その他														
	計		538	4	13	3		8	225	16	1		3	5	
合計	死亡		73		1			71	72	71	1	2	45		
	重症		552	5	21	16	1	39	339	77		6	31	1	5
	中等症		1,311	20	77	2			355	23		2		27	
	軽症		705	19	54				51	3				23	
	その他														
	計		2,641	44	153	18	1	110	817	174	1	10	76	1	55

※1 経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※2 喉頭鏡・鉗子により異物除去を行った件数を内数として記載

※3 救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※4 救急救命士が気管挿管で気道確保を行った件数を内数として記載

(医療機関へ搬送するまでの間に救急隊員が行った応急処置件数)

被 覆	在宅療法継続				除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	心 音 呼 吸 音 の 聴 取 （ 聴 診 器 ）	血 飽 和 度 の 測 定 中 酸 素	心 電 図	合 計
	※5	※6	※7										
					7	16	2	2	4	8	9	53	260
	7	1		6	6	11	2	104	291	15	294	205	1,257
2	7	1	1	5				384	759	20	778	284	2,502
2	1			1				203	334	4	387	109	1,106
4	15	2	1	12	13	27	4	693	1,388	47	1,468	651	5,125
												1	5
6									18	4	19	5	73
33								1	97	7	99	4	305
33								7	165	3	166	6	428
72								8	280	14	284	16	811
						4	1			1		10	46
3						3	1	4	41	6	41	17	158
20								19	108	4	112	15	325
33								10	92	4	99	9	274
56						7	2	33	241	15	252	51	803
								1	1	1	1	7	33
1						1		32	166	1	169	91	579
10	1			1				64	299		312	95	906
3								8	38		41	5	104
14	1			1		1		105	504	2	523	198	1,622
					7	20	3	3	5	10	10	71	344
10	7	1		6	6	15	3	140	516	26	523	318	2,067
65	8	1	1	6				468	1,263	31	1,301	398	4,038
71	1			1				228	629	11	693	129	1,912
146	16	2	1	13	13	35	6	839	2,413	78	2,527	916	8,361

※5 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載。

※6 気管切開孔または尿管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数を内数として記載。

※7 ※5・※6以外の傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載。

6 特定行為実施状況及び蘇生状況

(1) 特定行為及び検証実施状況

(単位：件)

年 項目	22年	21年	20年	19年	18年
気道確保	77(1)	69	52(3)	77	68
静脈路確保	35	34	29	31	32
薬剤投与	6	8	11	6	
検証数	21	19	27	45	50
指示要請数	80(7)	79(6)	58(3)	79(6)	72

(注) 1 薬剤投与は平成19年3月19日に登米市MC協議会から承認を得る

2 気道確保の()は気管挿管数

3 指示要請数の()は契約病院以外

(2) 心肺停止者の蘇生状況

(単位：人)

年 項目	22年	21年	20年	19年	18年
心肺停止者	178	192	157	159	149
搬送心肺停止者	110	112	86	112	100
心拍再開	8(7.2%)	6(5.3%)	7(8.1%)	24(21.4%)	27(27.0%)
7日後生存	5(4.5%)	6(5.3%)	2(2.3%)	3(2.6%)	3(3.0%)
30日後生存	1(0.9%)	4(3.5%)	2(2.3%)	0(0%)	2(2.0%)
社会復帰	1(0.9%)	2(1.7%)	2(2.3%)	0(0%)	1(1.0%)

7 小児科救急収容状況

(1) 収容先状況

(単位：人)

年 項目	22年	21年	20年	19年	18年
管内収容	16	17	20	32	54
管外収容	97	96	90	87	51
合計	113	113	110	119	105

(2) 管外収容先状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日(単位：人)

大崎市民病 院	石巻赤十字 病 院	石巻夜間 急患セン ター	仙石病院	東北大学 病 院	田中小児 科医院	県立磐井 病 院	合計
23	61	9	1	1	1	1	97

8 産科救急収容状況

(1) 事故種別

平成22年1月1日～平成22年12月31日 (単位:人)

事故種別	転院	急病	その他	合計
件数(管外収容)	17(17)	6(3)	3(2)	26(22)

(2) 管外収容先状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日 (単位:人)

大崎市民病院	石巻赤十字病 院	県立こども 病 院	ささき産婦人 科クリニック	仙台医療 センター	ウィメンズク リニック利府	合 計
10	5	3	2	1	1	22

9 軽症者搬送数とその割合

(単位:人)

年	22年	21年	20年	19年	18年
軽症者搬送者数	716	659	631	592	631
搬送割合(%)	26.9	27.6	27.2	24.6	26.2

10 不搬送理由別状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日 (単位:人)

緊急性無し	傷病者無し	拒否	酔酩	死亡	現場処置	いたずら	その他	合計
159	46	12	12	65	13	7	21	335

11 転院搬送者数とその割合

(単位:人、%)

年	22年	21年	20年	19年	18年
転院搬送者数	473	440	433	479	478
搬送割合(%)	17.7	18.4	18.6	20.0	19.9

12 収容所要時間別搬送状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日 (単位:人)

所要時間 事故種別	覚知から医療機関等に収容するために要した時間別人員													
	10分未満		10～20分		20～30分		30～60分		60～120分		120分以上		合 計	
	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内
急病		88		425	31	862	308	166	136	9	9	1,550	484	
交通事故		17		65		181	23	28	18	1	1	292	42	
一般負傷		24		66		166	35	21	17	1		278	52	
上記以外		27	1	102	53	346	306	64	63	1	1	540	424	
計		156	1	658	84	1,555	672	279	234	12	11	2,660	1,002	

13 曜日別出場状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日（単位：件）

事故種別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
急病	234	245	260	242	248	245	259	1,733
交通事故	42	48	51	34	36	44	33	288
一般負傷	44	48	41	43	41	38	61	316
転院搬送	83	89	65	65	80	48	44	474
上記以外	20	12	26	26	10	18	26	138
合計	423	442	443	410	415	393	423	2,949

14 時間別出場状況

（単位：件）

年 \ 時	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
22年	112	83	87	206	387	397	366	319	297	316	228	151	2,949
21年	102	78	107	173	325	309	322	316	267	324	209	139	2,671

15 現場到着所要時間状況

（単位：件）

年 \ 分	3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上
22年	81	607	1,593	640	28
21年	57	414	1,374	790	36

平成22年現場到着所要平均時間7.4分

16 応急手当普及啓発状況（講習会開催状況）

講習種別 \ 年	22年		21年		20年		19年		18年	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
救急講習	75	1,922	91	2,750	87	2,659	104	3,630	96	2,845
普通救命講習Ⅰ	51	1,318	52	1,261	59	1,355	71	1,606	91	2,096
上級救命講習	1	10					1	3		
普及員講習	2	22	1	12	1	16	1	25	1	52
合計	129	3,272	144	4,023	147	4,030	177	5,264	188	4,993

（注）1 普通救命講習Ⅰとは、自動体外式除細動器、心肺蘇生法、大出血時の止血法の講習（講習時間3時間）をいう。

2 上級救命講習とは、普通救命講習Ⅰの内容に実技、筆記試験、傷病者管理、外傷の手当、搬送法を加えた講習（講習時間8時間）をいう。

3 普及員講習とは、上級救命講習の内容に解剖生理、応急手当指導要領を加えた講習（講習時間24時間）をいう。

VII 通 信

- 1 通信施設の現況
- 2 指令センター総合情報システム機器概要
- 3 災害・覚知別受付状況
- 4 気象観測総括（消防本部観測）
- 5 防災気象情報等（当管内関連発表）

1 通信施設の現況

平成23年4月1日現在()内はIP電話

区分		設置先	消 防 本 部	登 米 市 消 防 署						合 計	
				本 署	東 出 張 所	西 出 張 所	南 出 張 所	北 出 張 所	津 山 出 張 所		
有 線 回 線	1 1 9 番 回 線		6							6	
	指 令 回 線			1	1	1	1	1	1	6	
	専 用 回 線 (電 力)		1							1	
	加 入 電 話 回 線		9(50)	1(2)	1(1)	1(2)	1(1)	1(1)		14(57)	
	F A X 専 用 回 線		2	1					1	4	
	災 害 対 応 回 線 (災 害 優 先)		4							4	
	指 令 台 収 容 加 入 電 話 回 線		2							2	
	携 帯 119 転 送 受 信 回 線		2							2	
	市 民 案 内 回 線 (テ レ ド ー ム)		1							1	
	順 次 指 令 回 線		2							2	
無 線 設 備	固 定 局		1						1	2	
	基 地 局		1						1	2	
	陸 上 移 動 局	車 載 型 (10W)		3	11	3	3	3	3	3	29
		携 帯 型 (5W)		2	5	2	2	2	2	2	17
		携 帯 型 (1W)		1	2	1	1	1	1	1	8
そ の 他 の 設 備	宮 城 県 防 災 行 政 無 線 固 定 局		1							1	
	宮 城 県 地 域 衛 星 系 地 球 局		1							1	
	宮 城 県 総 合 防 災 情 報 シ ス テ ム		1							1	
	E メ ー ル 指 令 回 線		1							1	
	情 報 収 集 E メ ー ル 回 線		1							1	
	災 害 対 応 現 場 ト ラ ン シ ー バ ー		1	8	3	3	3	3	3	24	

2 指令センター総合情報システム機器概要

平成23年4月1日現在

導入装置・設備等		内 容		
指 令	指 令 台	2台	119番受付、出場指令、無線交信等、指令管制員が操作を行う制御卓 (最大6事案処理)	
	無 線 統 制 台	1台		
	無 線 個 別 卓	4台	消防・救急業務用無線を周波数別(全6波)に設置し、指令台操作時に支障なく送受信できる無線装置	
	自 動 出 場 指 定 装 置	1式	各種支援装置と連動して災害地点、災害種別をもとに部隊編成を行う装置	
	地 図 等 検 索 装 置	1式	119番受付時に災害点を画面表示する装置	
	長 時 間 録 音 装 置	1式	指令台、指揮台、無線統制台で扱う通話を常時録音する装置	
	非 常 用 指 令 設 備	1式	指令制御装置が障害で運用停止した場合のバックアップシステム	
	指 令 制 御 装 置	1式	各種回線の指令台への接続及び自動出場指定装置への情報の入力・出力装置	
	車 両 運 用 表 示 盤	1式	全車両の動態の表示を行う	
	支 援 情 報 表 示 盤	1式	119番着信状況、災害件数、気象情報等の表示を行う	
セ ン タ ー	多 目 的 情 報 表 示 盤	1式	70型プロジェクターに多目的な情報の表示を行う	
	指 令 電 送 装 置 (指令情報送信装置)	1台	署所の出力装置へ指令書を送信する装置	
	気 象 観 測 収 集 装 置	1式	気象状況を自動観測、記録する装置。	
	災 害 状 況 等 自 動 案 内 装 置	1式	市民に対し火災の発生、鎮火等の災害状況を自動案内する装置	
	順 次 指 令 装 置	1式	災害発生時に、防災関係機関等へその概要を自動的に通報する装置	
	音 声 合 成 装 置	1式	合成された音声により、自動出場指定装置、災害状況等自動案内及び 順次指令装置に反映させる装置	
	シ ス テ ム 監 視 装 置	1式	高機能指令システムの障害等を監視する装置	
	発 信 地 表 示 シ ス テ ム	1式	119番受付と同時に、発信地照会操作により災害点、電話番号等を表示 するシステム	
	E メ ー ル 指 令 装 置	1式	非番職員に対し、携帯電話へEメールにより指令する装置	
	119 番 F A X 受 付 装 置	1式	FAXによる119番通報を受付する装置	
タ ー	画 像 電 送 装 置	1式	災害状況を撮影した画像を指令センターへ送る装置	
	車 両 運 用 管 理 装 置	18式	車両の動態管理(車両端末AVM、災害点地図、各種情報の送受信)をする 装置	
	E メ ー ル 情 報 収 集 装 置	1式	災害現場からメールにより情報を収集する装置	
	監 視 I T V 装 置	1式	署所の駆け込み通報装置使用時等周辺状況の監視をするカメラ・モニ ター装置	
	情 報 ・ 案 内 送 出 装 置	1式	市民へ災害情報、休日当番医等の案内(音声ガイダンス)をする装置	
	電 源 設 備	6式	署所指令端末装置の無停電装置及び自家発電設備	
	無 線 設 備	6式	市波、救急波、県波、全国波1、全国波2、全国波3(基地局装置)	
	そ の 他 の 装 置 等		I P 電話受信転送装置、プリンター、カラープリンター、スキャナー、電話 交換機設備、支援情報システム(消防OA)、災害対策支援室情報設備、講堂情 報設備	
	署 所	署 所 端 末 装 置	1式	災害指令等の受信及び各種届出等の支援情報を入力する装置
		指 令 電 送 装 置 (指令情報出力装置)	1式	指令書を受信し、出力する装置
無 線 受 令 装 置		1式	指令バックアップ及び情報を傍受する装置	
駆 け 込 み 通 報 装 置		1式	署所が災害対応等で無人の場合に駆け込み通報できる装置	
そ の 他			宮城県防災行政無線固定局、県総合防災情報システム 県地域衛星系地球局	

3 災害・覚知別受付状況

平成22年1月1日～平成22年12月31日

地区・災害種別	覚知種別	火災報知専用電話(119)				加入電話		警察	駆け付け	事後 聞知	その他	自己	合計
		固定	携帯	I P	FAX	固定	携帯						
迫	火災	4	6	1			1	1	1		1	15	
	救急	497	178	61		167	16	22	3		2	946	
	救助	4	6	2			1	2				15	
	その他	10	6			5		4		1	3	29	
登米	火災												
	救急	131	30	1		7	1	3				173	
	救助		3										
	その他	3	1								2	6	
東和	火災	1						1				2	
	救急	235	47			16	2	2	7		1	310	
	救助	5	2					1				8	
	その他		3				1		1		1	6	
中田	火災	3	7	1		2	1					14	
	救急	240	113	51		12	2	8			2	428	
	救助	1	5	2				2				10	
	その他	4	7	1		1		11		1	3	28	
豊里	火災		2	1								3	
	救急	135	37	19		5		4	1		1	203	
	救助												
	その他	3	2			2		1	2		1	11	
米山	火災	1	2			1						4	
	救急	196	63	19		8	3	4			1	294	
	救助		2					1				3	
	その他	2	4			1		2			1	10	
石越	火災		2									2	
	救急	118	21			4	2	3	2			150	
	救助	1	1					1				3	
	その他	4	3			2						9	
南方	火災		1						2	1		4	
	救急	188	73	31		8	2	5				307	
	救助	1	2									3	
	その他		2	1		3	1				3	10	
津山	火災	1	1									2	
	救急	88	33			8		3	3			135	
	救助	2	4									6	
	その他	3				1						4	
管外	火災												
	救急		3									3	
	救助												
	その他												
合計	火災	10	21	3		3	2	1	3	2	1	46	
	救急	1,828	598	182		235	28	54	16		7	2,949	
	救助	14	25	4			1	7				51	
	その他	29	28	2		15	2	18	3	2	14	113	

4 気象観測総括（消防本部観測）

平成22年1月1日～平成22年12月31日

区分 月別	平均		最大瞬間			平均					月 雨量 (mm)	年 雨量 (mm)	降雨 日数 (日)
	風向	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	時刻 (日.時:分)	気温 (℃)	相対 湿度 (%)	実効 湿度 (%)	海面 気圧 (hPa)	現地 気圧 (hPa)			
1月	西	3.5	西	23.1	01.12:20	+1.0	74.2	57.1	1013.3	1012.0	5.5	5.5	3.0
2月	北北西	2.4	北西	17.3	07.17:50	+1.1	71.8	56.5	1017.6	1016.3	13.5	19.0	9.0
3月	北西	3.3	西	25.7	21.11:38	+3.7	68.5	55.6	1017.8	1016.5	57.5	76.5	13.0
4月	北北西	3.1	西	25.4	14.07.20	+7.6	70.2	56.0	1019.0	1017.7	95.0	171.5	12.0
5月	東南東	2.8	西	16.1	01.15.24	+14.4	71.8	56.4	1012.1	1010.9	143.5	315.0	10.0
6月	南東	2.3	西	17.8	24.13:34	+20.7	76.9	57.8	1011.6	1010.3	97.0	412.0	13.0
7月	南南東	2.5	西	16.8	12.12:24	+25.4	79.2	58.8	1010.0	1008.7	74.0	486.0	17.0
8月	南南東	2.2	南	13.9	12.17:37	+27.0	76.3	57.8	1013.6	1012.3	15.5	501.5	7.0
9月	東北東	2.0	西南西	15.4	03.19:48	+21.0	81.3	59.3	1013.4	1012.1	151.0	652.5	13.0
10月	北北東	1.9	北	12.8	26.04:51	+15.3	81.3	59.3	1018.2	1016.9	62.0	714.5	13.0
11月	北西	2.5	西南西	19.7	02.13:02	+8.4	75.5	57.7	1016.7	1015.4	25.0	739.5	7.0
12月	北北西	3.2	東北東	34.0	22.14:02	+4.1	77.0	57.9	1009.2	1007.9	110.5	850.0	13.0

5 防災気象情報等（当管内関連発表）

平成22年1月1日～平成22年12月31日

区分 月別	注 意 報			警 報				震 度 情 報	気 象 情 報	水 防 警 報	洪 水 予 報	火 災 通 報	災 象 報
	大 雨	洪 水	霜	暴風雪	大雨	洪水	暴 風						
1月				1				10	27				17
2月							1	3	10				9
3月			9				1	15	19				12
4月	1	1	15				1	2	2	1			8
5月	5	1			2			7	8		1		4
6月	1	2							5				
7月	9	9			1	1		10	22				
8月	8	8					1	40	68		1		
9月	5	4						3	2				
10月	3	3	1										
11月			5					1	2				5
12月	2	2					3	2	8				10
合計	34	30	30		3	1	7	93	173	1	2		65

VIII 消防防災センター

- 1 月別利用状況
- 2 利用者別状況

1 月別利用状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

月別	団体数	人数
4月	1	8
5月	4	70
6月	9	278
7月	12	215
8月	8	149
9月	9	310
10月	14	290
11月	17	614
12月	5	124
1月	21	550
2月	9	325
3月	1	42
合計	110	2,975

地震体験装置



通報体験装置



防災Q&A



2 利用者別状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

団体名等	団体数	人数
保育園・幼稚園	17	610
学 校	31	1,109
子 供 会	2	29
自主防災組織	15	379
婦人防火クラブ	6	132
事 業 所	10	123
官 公 庁 等	2	60
他 の 団 体	27	533
合計	110	2,975

煙体験装置



IX 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災)の活動概要

- 1 地震の概要
- 2 初動態勢
- 3 関係機関との連携と協力
- 4 隣接市町村への応援
- 5 情報の伝達
- 6 災害応急対策
- 7 緊急消防援助隊の受援体制
- 8 その他の支援活動
- 9 消防団の主な活動
- 10 消防施設等の被害状況

東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の活動概要

平成23年3月11日午後2時46分頃、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0という国内観測史上最大規模の東北地方太平洋沖地震が発生し、東日本の広い範囲で強い揺れがあり、家屋の倒壊、道路の陥没、ライフラインの寸断など大きな被害が発生するとともに、特に東北地方から関東地方の太平洋沿岸では、想定を超える大津波が発生し甚大な被害となっている。

市内では、地震の発生当日、火災の発生はなく、救急事案が28件発生しているが、地震による市内での死者はなかった。家屋の全壊や半壊、また一部損壊被害が多く見られる。

地震による消防本部及び消防団の活動概要は、次のとおり。

1 地震の概要（気象庁調べ）

- ①震央地名 三陸沖（牡鹿半島の東南東、約130km付近）（暫定値）
（北緯38度06.2分 東経142度51.6分）
- ②震源の深さ 約24km（暫定値）
- ③規模 マグニチュード9.0（暫定値）
- ④市内の震度 震度6強（米山町・南方町） 震度6弱（迫町・登米町・東和町・中田町・豊里町）
震度5強（石越町・津山町）

2 初動態勢

【配備・活動体制】

地震発生と同時に、非常配備体制発令により日勤者及び当務中の全職員は、速やかに非常配備体制に移行し、非常災害時における警防本部等運営計画に基づき、消防本部内に警防本部を、消防署内に大隊本部を設置し、消防が行う災害活動全般を指揮するとともに関係機関との調整を図った。

【動員の発令】

消防本部は、事前命令に基づき地震発生後に職員が各勤務地に参集し、消防団は、団長の事前命令に基づき集結場所に参集した。

【職員の参集状況・安否確認】

- ・3月11日 15時35分 ～ 職員参集完了（招集基準による）
- ・3月12日 7時34分 ～ 全職員安否確認完了（全職員無事確認）

【通信の確保】

有線電話は、速やかに通信試験を行い通信可能回線とその範囲の確認を行ったが、地震時には119番回線に受信不能状態が発生した。また、無線電話は、車載無線、携帯無線とともに、速やかに開局し指令センターとの通信体制を確立した。

【情報収集】

発災と同時に停電となり「宮城県総合防災情報システム・MIDORI」が切断し通信手段が途絶えたことから、県からの情報については、宮城県地域衛星通信ネットワークで収集を行った。被害等の情報収集は、消防無線と出動部隊確保と同時に参集してきた職員が各査察広報車両で行うとともに、市災害対策本部、各総合支所の災害対策支部と情報の共有を行った。

【救急・救助活動】

非常配備体制発令により、消火、人命救助活動を最優先とした初動体制を確立するとともに、防災関係機関と連携を図りながら、迅速適切な救急・救助活動を実施した。

3 関係機関との連携と協力

【防災機関】

市災害対策本部が、消防防災センター防災会議室に移動して設置されたことから、市災害対策本部及び宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所、佐沼警察署、登米警察署、自衛隊、各部局等と相互に連携を図り、情報・活動状況の共有化を図ることができた。

また、宮城県庁内に設置された宮城県災害対策本部調整本部との連携が図れたことにより、緊急消防援助隊の受援・支援活動が円滑に行うことができた。

【医療機関】

地震発生と同時に医療機関（市内6病院（診療所））へ地震による被害状況の把握と負傷者の収容状況について、職員が外向して確認をしたことにより、その後の救急要請に対する収容活動が容易に、かつスムーズに行われた。

4 隣接市町村への応援

宮城県広域消防相互応援協定に基づき気仙沼市、南三陸町へ先行調査隊を派遣するとともに、南三陸町への救急隊及び消防隊を広域消防応援隊として派遣し、大崎ブロック隊の一員として大

崎消防本部、栗原消防本部とともに発災当日から3月19日までの9日間、気仙沼市及び南三陸町で、82隊・277名の隊員が救援や救急隊として活動を行った。

また、登米市消防本部からは、3月11日に道路や概要調査のため6名を気仙沼市、南三陸町に派遣しており全体で66名が活動した。

5 情報の伝達

市民への情報の伝達については、3月11日の発災直後は防災行政無線を活用したが、停電後の市民に対する情報の伝達・広報等については、消防車両により実施した。

6 災害応急対策

【電話関係】

地震発生直後は、固定電話回線と携帯電話のほとんどが使用不能や輻そうから各出張所等への連絡が取れず、宮城県防災行政無線、衛星携帯電話、内線のみと限られていたが、3月21日には固定電話、携帯電話ともすべて復旧した。

【電力関係】

地震発生と同時に全域停電となったが、消防本部・消防署とも自家発電設備にて対応できた。

【燃料対策】

ガソリン、軽油、灯油等の燃料不足が生じていることから、緊急車両への優先供給も含めて災害時応援協定業者等と協議・調整を行い対応した。

【救援物資等の受入れ】

自治体や企業及び個人から数多くの支援物資の一時保管場所として、消防本部車庫及び消防防災センターホールを提供した。

7 緊急消防援助隊の受援体制

宮城県災害対策本部調整本部（総務省消防庁）からの受援体制を依頼され、野営拠点場所の確保や燃料の調達など2府県隊の支援活動を行った。

【京都府隊】（50隊 187名）

○3月12日 到着活動開始 ○活動先 南三陸町（志津川、歌津、戸倉地区）

○野営拠点 中田アリーナ

【鳥取県隊】（14隊 58名）

○3月13日 到着活動開始 ○活動先 南三陸町（戸倉地区） ○野営拠点 道の駅津山

8 その他の支援活動

① 陸上自衛隊熊本方面隊の野営拠点（宿泊場所）として、3月12日から3月31日まで消防防災センター3階を提供した。

② 外務省からの依頼により、海外からの緊急援助隊及び支援隊の野営拠点の確保及び支援活動を行った。（スイス、ドイツ、ニュージーランド、オーストラリアから190名）

③ 一時避難場所として、消防防災センター3階大会議室を市民に開放した。

④ 市内医療機関での人工透析用の水確保のため、消防本部の水槽車による給水活動を実施した。（よねやま診療所・サンクリニック）

9 消防団の主な活動

消防団は、各支団単位で地域の巡回、警戒などの情報収集活動のほか、倒壊家屋等の調査・出火防止の呼びかけ・避難の誘導・給水支援活動など、地域の安全・支援活動を行い、延べ活動団員は、4,483名になった。

10 消防施設等の被害状況

【建物関係】

・消防本部施設 4施設（消防防災センター、東・西・津山の各出張所）
（西出張所は、事務室棟が全壊状態になる。）

・消防団施設 14施設（消防ポンプ置場のシャッター破損等が主な被害）

【車両関係】

・消防本部車両 2台（消防ポンプ車、救急車）

・消防団車両 3台（軽積載車2台、普通ポンプ車1台）

【水利関係】

・防火水槽設置周辺では、土地の地盤沈下等が数カ所で発生している。

登米市消防本部

〒987-0512 登米市迫町森字平柳25番地

電 話:0220-22-0119

F A X:0220-22-4699

電子メール:syobosomu@city.tome.miyagi.jp